

令和5年度

総合型(創造)選抜入学試験 学生募集要項





世界文化に技術で貢献する



師弟同行、師弟共生の教育を以て、

- ・ 広く世界に知識を求める好学心を持つ人材の育成、
- ・ 自ら学び、自ら思索し創造する人材の育成、
- ・ 自由闊達、機智縦横な人材の育成、
- ・ 善隣及び協力をつくり上げていく人材の育成、
- ・ 高度な専門知識と豊かな教養を持つ、
学理及び技術に優秀な人材の育成、

を目指す。

千葉工業大学アドミッションポリシー

【千葉工業大学が求める学生】

本学の建学の精神及び教育目標等に応ずる教育基本理念を理解し、本学の教育研究に強い関心を持ち、自らを向上させ技術者としての知識を身につけようとする意欲あふれる学生、高度な専門知識と豊かな教養を兼ね備えた技術者に成長できる資質を持った学生を求めています。

※各学部・学科のアドミッションポリシーは、本学Webサイトをご確認ください。

目次

千葉工業大学の学部・学科編成・募集人員・

入学試験日程	3
1. 学部・学科別要項	4
【工学部】	
機械工学科	4
機械電子創成工学科	6
先端材料工学科	8
電気電子工学科	10
情報通信システム工学科	12
応用化学科	14
【創造工学部】	
建築学科	16
都市環境工学科	18
デザイン科学科	20
【先進工学部】	
未来ロボティクス学科	22
生命科学科	24
知能メディア工学科	26
【情報科学部】	
情報工学科	28
情報ネットワーク学科	30

【社会システム科学部】

経営情報科学科	32
プロジェクトマネジメント学科	34
金融・経営リスク科学科	36
学部・学科共通事項	38
2. 出願手続・入学検定料	38
3. 受験票	39
4. 試験場	39
5. 合格発表	40
6. 入学手続	40
7. 学生納付金等	40
8. 入学辞退	41
9. 入学準備プログラム	41
10. 注意事項	41
11. 試験場案内図	42

添付書類

自己評価・志望理由書

万一落丁があった場合は「入試広報部」へご連絡ください。

千葉工業大学の学部・学科編成・募集人員

千葉工業大学では

「5学部17学科」の学びを展開し、
各学科とも優れた専門知識と豊かな
人間性をバランスよく持ち合わせた
人材の育成に努めています。

創造工学部

Faculty of Creative Engineering

人々の暮らしを見つめ
より快適な生活環境をつくる

	入学定員(人)	募集人員(人)
建築学科	140	13
都市環境工学科	110	10
デザイン科学科	120	11

情報科学部

Faculty of Information and Computer Science

世界の形を変える
情報化社会の可能性

	入学定員(人)	募集人員(人)
情報工学科	140	10
情報ネットワーク学科	140	13

工学部

Faculty of Engineering

現代社会を支える工学の
技術と知識を幅広く身につける

	入学定員(人)	募集人員(人)
機械工学科	140	13
機械電子創成工学科	110	10
先端材料工学科	110	10
電気電子工学科	140	13
情報通信システム工学科	110	10
応用化学科	110	10

先進工学部

Faculty of Advanced Engineering

未来の科学技術分野を
新たな発想で切り拓く

	入学定員(人)	募集人員(人)
未来ロボティクス学科	120	11
生命科学科	110	10
知能メディア工学科	110	10

社会システム科学部

Faculty of Social Systems Science

社会の仕組みを
科学の力で解き明かす

	入学定員(人)	募集人員(人)
経営情報科学科	110	17
プロジェクトマネジメント学科	110	21
金融・経営リスク科学科	60	7

* 選考の結果、学力等が本学の求める水準に満たないと判断される場合、合格者数が募集人員を下回る場合があります。

入学試験日程	学部・学科	願書受付期間	試験日	合格発表日	入学手続締切日
	全学部・全学科	9月15日(木) 9月30日(金) (消印有効)	10月15日(土)・ 10月16日(日)	11月1日(火)	11月10日(木) (出納印有効)

※新型コロナウイルス感染症対策の影響により、試験日程や選考方法が変更になる可能性があります。変更が生じた場合は、本学Webサイトに随時公表いたしますので、出願にあたっては必ず本学Webサイトで最新情報をご確認ください。

1 学部・学科別要項

工学部 機械工学科

目的

機械工学科の総合型（創造）選抜は、本学科の教育目的及び学習・教育目標を理解し、ものづくりとその基礎教育修得に強い学習意欲を持ち入学を希望する者の中から、学力試験では判断し得ない能力を総合的に審査・評価し、本学科にふさわしい者を発掘することを目的としています。

出願資格

次のAとBとCの条件を全て満たす者。

A. 以下のいずれかに該当する者

- ①高等学校もしくは中等教育学校を卒業した者または2023年3月卒業見込みの者。
- ②通常の課程による12年の学校教育を修了した者または2023年3月修了見込みの者。
（通常の課程以外の課程によりこれに相当する学校教育を修了した者及び2023年3月31日までに修了見込みの者を含む）
- ③学校教育法施行規則第150条の規定により高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められる者または2023年3月31日までにこれに該当する見込みの者。
- ④国際バカロレア資格、アビトゥア資格、バカロレア資格（フランス共和国）、GCE Aレベルを保有する者または2023年3月31日までに保有見込みの者。
- ⑤国際的な評価団体（WASC、ACSI、CIS）の認定を受けた外国における教育施設の12年の課程を修了した者または2023年3月31日までに修了見込みの者。

B. 以下の全てに該当する者

- ①本学科の教育課程を十分理解した上で入学を強く希望している。
- ②本学科の専門分野において将来の活躍が期待できるよう努力する決意を持っている。

C. 以下の1つ以上に該当すると自己評価できる者

- ①ものづくりに強い関心を持ち、これまでに複数の物の製作、分解、修理あるいは組み立ての経験がある。
- ②生徒会や部活動、または学外の活動などで中心的な役割を果たした経験があり、自分の考えを自分の言葉で論理的に説明し、世代を超えた人々に理解を得ることができる。
- ③学科の教育目標・教育課程を理解し、これと関連づけて実社会の仕組み、ものづくりの役割を理解し、将来の夢・希望、将来の自分の進むべき目標を持っている。
- ④人に負けないと自負できる得意分野・科目、資格などがあり、それらを自らが活躍するために活用できる。

出願書類

- (1)入学志願票（入学検定料の支払い完了後に出力）

※カラー・A4サイズで印刷してください。

※証明写真は、マイページ登録の際にデータで必要となります。詳細はインターネット出願ガイダンス（38ページにURL記載）にてご確認ください。

- (2)自己評価・志望理由書（巻末添付）：500字以内で記入してください。

※HBかBの黒鉛筆またはシャープペンシルを使用してください。

- (3)出身学校の調査書（発行から3ヶ月以内で厳封されたもの）

卒業見込み者の場合、3学期制の者は3学年1学期までの内容、2学期制の者は2学年後期までの内容が記載されたものを提出してください。

卒業後5年以上経過したため、調査書の取得が困難な場合や調査書が発行されない場合は、卒業証明書など、出

願資格を証明する書類を提出してください。

〈国際バカロレア資格保有者〉

①国際バカロレア資格証書（写し）及び②最終試験成績証明書

〈アビトゥア資格保有者〉

①一般的大学入学資格証明書（写し）

〈バカロレア資格（フランス共和国）保有者〉

①バカロレア資格証書（写し）及び②試験成績証明書

〈GCE Aレベル保有者〉

①GCE Aレベル資格証書（写し）及び②成績評価証明書

〈国際的な評価団体（WASC、ACSI、CIS）の認定を受けた外国における教育施設の12年の課程を修了した者〉

国際的な評価団体（WASC、ACSI、CIS）の認定を受けた教育施設における12年の課程の修了証明書及び成績証明書等

※資格・課程の保有・修了見込み者は、①資格取得見込み証明書・課程の修了見込み証明書等及び②成績や評価を証明できる証明書を提出

(4)外国語能力に関する検定（実用英語技能検定、GTECなど）のスコア認定証等の写し（任意）：自己PRの1つとして、書類審査の参考とします。

※その他、自己PRするもの等がある場合は、出願書類に添付するか試験当日に持参してください。なお、コピー可能なものは、A3またはA4サイズにコピーして提出してください。

選考方法

書類審査、講義・演習を受講して作成したレポート及び面接により、多面的かつ総合的に評価します。

(1)書類審査：提出された出願書類について審査を行います。

(2)講義・演習を受講して作成したレポート

機械工学分野に関する模擬講義を受講します。講義中は講義ノートを作成します。模擬講義の後に、各自で作成した講義ノートを参考にしながら、講義内容に関する演習を行い、レポートを作成します。

提出された講義ノートとレポートから、模擬講義の理解度を評価します。

(3)面接：個人面接（15分程度）

面接内容 ①講義・演習を受講して作成したレポートについての質疑応答

②提出書類、学科適性、入学後の抱負に関わる事項など

試験日・時間（2日間）

2022年10月15日（土）12時30分集合……機械工学に関する講義・演習、及びレポート作成（2時間程度）

2022年10月16日（日）……………個人面接（15分程度）

集合時刻等は、受験票に記載されます。

試験場

新習志野キャンパス

目的

機械電子創成工学科の総合型（創造）選抜は、機械工学と電子工学の複合領域に強い関心と学習意欲を持つ者の中から、学力試験では判断できないものづくりに必要な理解力、創造力、コミュニケーション能力を総合的に評価することを目的としています。

出願資格

次のAとBの条件を全て満たす者。

A. 以下のいずれかに該当する者

- ①高等学校もしくは中等教育学校を卒業した者または2023年3月卒業見込みの者。
- ②通常の課程による12年の学校教育を修了した者または2023年3月修了見込みの者。
（通常の課程以外の課程によりこれに相当する学校教育を修了した者及び2023年3月31日までに修了見込みの者を含む）
- ③学校教育法施行規則第150条の規定により高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められる者または2023年3月31日までにこれに該当する見込みの者。
- ④国際バカロレア資格、アビトゥア資格、バカロレア資格（フランス共和国）、GCE Aレベルを保有する者または2023年3月31日までに保有見込みの者。
- ⑤国際的な評価団体（WASC、ACSI、CIS）の認定を受けた外国における教育施設の12年の課程を修了した者または2023年3月31日までに修了見込みの者。

B. 以下の全てに該当する者

- ①本学科の教育課程を十分理解した上で入学を強く希望している。
- ②将来、本学科の専門分野において活躍することに意欲的である。
- ③ものづくりに強い関心を持ち、自ら何かを創り出すことに意欲的である。

出願書類

(1)入学志願票（入学検定料の支払い完了後に出力）

※カラー・A4サイズで印刷してください。

※証明写真は、マイページ登録の際にデータで必要となります。詳細はインターネット出願ガイダンス（38ページにURL記載）にてご確認ください。

(2)自己評価・志望理由書（巻末添付）：500字以内で記入してください。

項目Ⅰについては記入不要です。

※HBかBの黒鉛筆またはシャープペンシルを使用してください。

(3)出身学校の調査書（発行から3ヶ月以内で厳封されたもの）

卒業見込み者の場合、3学期制の者は3学年1学期までの内容、2学期制の者は2学年後期までの内容が記載されたものを提出してください。

卒業後5年以上経過したため、調査書の取得が困難な場合や調査書が発行されない場合は、卒業証明書など、出願資格を証明する書類を提出してください。

〈国際バカロレア資格保有者〉

- ①国際バカロレア資格証書（写し）及び②最終試験成績証明書

〈アビトゥア資格保有者〉

- ①一般的大学入学資格証明書（写し）

〈バカロレア資格（フランス共和国）保有者〉

- ①バカロレア資格証書（写し）及び②試験成績証明書

〈GCE Aレベル保有者〉

- ①GCE Aレベル資格証書（写し）及び②成績評価証明書

〈国際的な評価団体（WASC、ACSI、CIS）の認定を受けた外国における教育施設の12年の課程を修了した者〉
国際的な評価団体（WASC、ACSI、CIS）の認定を受けた教育施設における12年の課程の修了証明書及び成績証明書等

※資格・課程の保有・修了見込み者は、①資格取得見込み証明書・課程の修了見込み証明書等及び②成績や評価を証明できる証明書を提出

(4)外国語能力に関する検定（実用英語技能検定、GTECなど）のスコア認定証等の写し（任意）：自己PRの1つとして、書類審査の参考とします。

※その他、自己PRするもの等がある場合は、出願書類に添付するか試験当日に持参してください。なお、コピー可能なものは、A3またはA4サイズにコピーして提出してください。

選考方法

書類審査、課題演習及び面接により、多面的かつ総合的に評価します。

(1)書類審査：提出された出願書類について審査を行います。

(2)課題演習：課題演習の説明と演習、レポート作成を合わせて2時間程度

演習内容：指定された条件を満たす物を製作し、それに関する課題についてレポートを作成してもらいます。

(3)面接：個人面接（15分程度）

面接内容 ①課題演習についての質疑応答

②提出書類、学科適性、本学科を志望した理由、入学後の抱負に関する事項など

試験日・時間（2日間）

2022年10月15日（土）12時30分集合……課題演習（2時間程度）

2022年10月16日（日）……………個人面接（15分程度）

集合時刻等は、受験票に記載されます。

試験場

新習志野キャンパス

目 的

先端材料工学科の総合型（創造）選抜は、本学科の教育目的及び学習・教育目標を理解し、未来材料と環境材料の研究開発に強い学習意欲を持ち入学を希望する者の中から、学力試験では判断し得ない能力を総合的に審査・評価し、本学科にふさわしい者を発掘することを目的としています。

出願資格

次のAとBとCの条件を全て満たす者。

A. 以下のいずれかに該当する者

- ①高等学校もしくは中等教育学校を卒業した者または2023年3月卒業見込みの者。
- ②通常の課程による12年の学校教育を修了した者または2023年3月修了見込みの者。
(通常の課程以外の課程によりこれに相当する学校教育を修了した者及び2023年3月31日までに修了見込みの者を含む)
- ③学校教育法施行規則第150条の規定により高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められる者または2023年3月31日までにこれに該当する見込みの者。
- ④国際バカロレア資格、アビトゥア資格、バカロレア資格（フランス共和国）、GCE Aレベルを保有する者または2023年3月31日までに保有見込みの者。
- ⑤国際的な評価団体（WASC、ACSI、CIS）の認定を受けた外国における教育施設の12年の課程を修了した者または2023年3月31日までに修了見込みの者。

B. 以下の全てに該当する者

- ①本学科の教育課程を十分理解した上で入学を強く希望している。
- ②本学科の専門分野において将来の活躍が期待できるよう努力する決意を持っている。

C. 以下の1つ以上に該当すると自己評価できる者

- ①生徒会や部活動、または学外の活動などで中心的な役割を果たした経験があり、自分の考えを自分の言葉で論理的に説明し、世代を超えた人々に理解を得ることができる。
- ②人に負けないと自負できる得意分野・科目、資格などがあり、それらを自らが活躍するために活用できる。
- ③不得意分野・科目、あるいは短所を克服すべき努力をし、その成果が得られたと、自負できる経験を有する。
- ④科学やテクノロジーに強い興味を持っている。
- ⑤新しい材料や新しい物に強い興味を持っている。

出願書類

(1)入学志願票（入学検定料の支払い完了後に出力）

※カラー・A4サイズで印刷してください。

※証明写真は、マイページ登録の際にデータで必要となります。詳細はインターネット出願ガイダンス（38ページにURL記載）にてご確認ください。

(2)自己評価・志望理由書（巻末添付）：500字以内で記入してください。

※HBかBの黒鉛筆またはシャープペンシルを使用してください。

(3)出身学校の調査書（発行から3ヶ月以内で厳封されたもの）

卒業見込み者の場合、3学期制の者は3学年1学期までの内容、2学期制の者は2学年後期までの内容が記載されたものを提出してください。

卒業後5年以上経過したため、調査書の取得が困難な場合や調査書が発行されない場合は、卒業証明書など、出願資格を証明する書類を提出してください。

〈国際バカロレア資格保有者〉

- ①国際バカロレア資格証書（写し）及び②最終試験成績証明書

〈アビトゥア資格保有者〉

①一般の大学入学資格証明書（写し）

〈バカロレア資格（フランス共和国）保有者〉

①バカロレア資格証書（写し）及び②試験成績証明書

〈GCE Aレベル保有者〉

①GCE Aレベル資格証書（写し）及び②成績評価証明書

〈国際的な評価団体（WASC、ACSI、CIS）の認定を受けた外国における教育施設の12年の課程を修了した者〉

国際的な評価団体（WASC、ACSI、CIS）の認定を受けた教育施設における12年の課程の修了証明書及び成績証明書等

※資格・課程の保有・修了見込み者は、①資格取得見込み証明書・課程の修了見込み証明書等及び②成績や評価を証明できる証明書を提出

(4)外国語能力に関する検定（実用英語技能検定、GTECなど）のスコア認定証等の写し（任意）：自己PRの1つとして、書類審査の参考とします。

※その他、自己PRするもの等がある場合は、出願書類に添付するか試験当日に持参してください。なお、コピー可能なものは、A3またはA4サイズにコピーして提出してください。

選考方法

書類審査、課題演習・報告書及び面接により、多面的かつ総合的に評価します。

(1)書類審査：提出された出願書類について審査を行います。

(2)課題演習：①「先端材料」に関する基本的知識について30分程度説明を行います。

②①で説明した内容について講義レポートを作成してもらいます。

(3)面接：個人面接（15分程度）

面接内容 演習成果についての質疑応答など

試験日・時間（2日間）

2022年10月15日（土）12時30分集合……講義及びレポート作成（90分程度）

2022年10月16日（日）……個人面接（15分程度）

集合時刻等は、受験票に記載されます。

試験場

新習志野キャンパス

目的

この入学試験では、電気電子工学の分野に強い関心を持ち、学習意欲を持って入学を強く希望する者の中から、電気電子工学に関する課題達成のプロセスを通じて、創意工夫の才に富む、本学科にふさわしい人材を発掘することを目的とします。

出願資格

次のAとBの条件を全て満たす者。

A. 以下のいずれかに該当する者

- ①高等学校もしくは中等教育学校を卒業した者または2023年3月卒業見込みの者。
- ②通常の課程による12年の学校教育を修了した者または2023年3月修了見込みの者。
(通常の課程以外の課程によりこれに相当する学校教育を修了した者及び2023年3月31日までに修了見込みの者を含む)
- ③学校教育法施行規則第150条の規定により高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められる者または2023年3月31日までにこれに該当する見込みの者。
- ④国際バカロレア資格、アビトゥア資格、バカロレア資格(フランス共和国)、GCE Aレベルを保有する者または2023年3月31日までに保有見込みの者。
- ⑤国際的な評価団体(WASC、ACSI、CIS)の認定を受けた外国における教育施設の12年の課程を修了した者または2023年3月31日までに修了見込みの者。

B. 以下の全てに該当する者

- ①本学科への入学を強く希望している。
- ②将来、本学科の専門分野で活躍することに意欲的である。
- ③「電気電子工学分野における思考」を得意としている。
- ④自分の考えを自分の言葉で明解かつ論理的に表現できる。

出願書類

(1)入学志願票(入学検定料の支払い完了後に出力)

※カラー・A4サイズで印刷してください。

※証明写真は、マイページ登録の際にデータが必要となります。詳細はインターネット出願ガイダンス(38ページにURL記載)にてご確認ください。

(2)自己評価・志望理由書(巻末添付):500字以内で記入してください。

項目Iについては記入不要です。

※HBかBの黒鉛筆またはシャープペンシルを使用してください。

(3)出身学校の調査書(発行から3ヶ月以内で厳封されたもの)

卒業見込み者の場合、3学期制の者は3学年1学期までの内容、2学期制の者は2学年後期までの内容が記載されたものを提出してください。

卒業後5年以上経過したため、調査書の取得が困難な場合や調査書が発行されない場合は、卒業証明書など、出願資格を証明する書類を提出してください。

〈国際バカロレア資格保有者〉

- ①国際バカロレア資格証書(写し)及び②最終試験成績証明書

〈アビトゥア資格保有者〉

- ①一般的大学入学資格証明書(写し)

〈バカロレア資格(フランス共和国)保有者〉

- ①バカロレア資格証書(写し)及び②試験成績証明書

〈GCE Aレベル保有者〉

①GCE Aレベル資格証書（写し）及び②成績評価証明書

〈国際的な評価団体（WASC、ACSI、CIS）の認定を受けた外国における教育施設の12年の課程を修了した者〉
国際的な評価団体（WASC、ACSI、CIS）の認定を受けた教育施設における12年の課程の修了証明書及び成績証明書等

※資格・課程の保有・修了見込み者は、①資格取得見込み証明書・課程の修了見込み証明書等及び②成績や評価を証明できる証明書を提出

(4)外国語能力に関する検定（実用英語技能検定、GTECなど）のスコア認定証等の写し（任意）：自己PRの1つとして、書類審査の参考とします。

※その他、自己PRするもの等がある場合は、出願書類に添付するか試験当日に持参してください。なお、コピー可能なものは、A3またはA4サイズにコピーして提出してください。

選考方法

書類審査、課題演習及び面接により、多面的かつ総合的に評価します。

(1)書類審査：提出された出願書類について審査を行います。

(2)課題演習：（解説と演習で合計 120分）

電気電子工学分野に関する解説を聞いた後、解説内容に基づいて課題演習を行ってもらいます。課題演習の解答より、解説の理解度、課題を解決する能力を総合的に評価します。

(3)面接：個人面接（10～15分程度）

面接内容 ①本学科を志望した理由

②電気電子工学科の学生としての適性

③本学入学後の抱負

④課題演習に関する事項

試験日・時間（2日間）

2022年10月15日（土）12時30分集合……電気電子工学に関する解説及び演習（解説と演習で合計120分）

2022年10月16日（日）……………個人面接（10～15分程度）

集合時刻等は、受験票に記載されます。

試験場

新習志野キャンパス

目 的

この入学試験では、コンピュータ、通信、計測、制御などを含む情報通信システムに強い関心を持ち、学習意欲を持って入学を強く希望する者の中から、学びのプロセスを通じて、論理的に思考することができ、かつ、創造力・理解力に優れた、本学科にふさわしい人材を発掘することを目的とします。

出願資格

次のAとBとCの条件を全て満たす者。

A. 以下のいずれかに該当する者

- ①高等学校もしくは中等教育学校を卒業した者または2023年3月卒業見込みの者。
- ②通常の課程による12年の学校教育を修了した者または2023年3月修了見込みの者。
(通常の課程以外の課程によりこれに相当する学校教育を修了した者及び2023年3月31日までに修了見込みの者を含む)
- ③学校教育法施行規則第150条の規定により高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められる者または2023年3月31日までにこれに該当する見込みの者。
- ④国際バカロレア資格、アビトゥア資格、バカロレア資格(フランス共和国)、GCE Aレベルを保有する者または2023年3月31日までに保有見込みの者。
- ⑤国際的な評価団体(WASC、ACSI、CIS)の認定を受けた外国における教育施設の12年の課程を修了した者または2023年3月31日までに修了見込みの者。

B. 以下の全てに該当する者

- ①本学科への入学を強く希望している。
- ②情報通信システムに関する技術に興味があり、将来、この分野で活躍することに意欲的である。
- ③数学及び物理が得意であり、様々なものごと(システム)の仕組み・原理に興味がある。
- ④自分の考えを自分の言葉で明解かつ論理的に表現できる。
- ⑤大学のカリキュラムを通し、自ら意欲的に学んでいく意志を強く持っている。

C. 以下の1つ以上に該当すると自己評価できる者

- ①ソフトウェアの作成が得意であり、経験が豊富である。
- ②電子回路やコンピュータなどの製作経験が豊富にあり、ものづくりが得意である。
- ③情報通信やプログラミング等に関連する新しい企画や物事を考え、それを実行した、または実現した経験がある。
- ④アマチュア無線や数学コンテストへの参加など、科学技術系の活動に積極的に参加した経験がある。

出願書類

- (1)入学志願票(入学検定料の支払い完了後に出力)

※カラー・A4サイズで印刷してください。

※証明写真は、マイページ登録の際にデータで必要となります。詳細はインターネット出願ガイダンス(38ページにURL記載)にてご確認ください。

- (2)自己評価・志望理由書(巻末添付):500字以内で記入してください。

※HBかBの黒鉛筆またはシャープペンシルを使用してください。

- (3)出身学校の調査書(発行から3ヶ月以内で厳封されたもの)

卒業見込み者の場合、3学期制の者は3学年1学期までの内容、2学期制の者は2学年後期までの内容が記載されたものを提出してください。

卒業後5年以上経過したため、調査書の取得が困難な場合や調査書が発行されない場合は、卒業証明書など、出願資格を証明する書類を提出してください。

〈国際バカロレア資格保有者〉

①国際バカロレア資格証書（写し）及び②最終試験成績証明書

〈アビトゥア資格保有者〉

①一般的大学入学資格証明書（写し）

〈バカロレア資格（フランス共和国）保有者〉

①バカロレア資格証書（写し）及び②試験成績証明書

〈GCE Aレベル保有者〉

①GCE Aレベル資格証書（写し）及び②成績評価証明書

〈国際的な評価団体（WASC、ACSI、CIS）の認定を受けた外国における教育施設の12年の課程を修了した者〉

国際的な評価団体（WASC、ACSI、CIS）の認定を受けた教育施設における12年の課程の修了証明書及び成績証明書等

※資格・課程の保有・修了見込み者は、①資格取得見込み証明書・課程の修了見込み証明書等及び②成績や評価を証明できる証明書を提出

(4)外国語能力に関する検定（実用英語技能検定、GTECなど）のスコア認定証等の写し（任意）：自己PRの1つとして、書類審査の参考とします。

※その他、自己PRするもの等がある場合は、出願書類に添付するか試験当日に持参してください。なお、コピー可能なものは、A3またはA4サイズにコピーして提出してください。

選考方法

書類審査、模擬講義・演習及び面接により、多面的かつ総合的に評価します。

(1)書類審査：提出された出願書類について審査を行います。

(2)模擬講義及び演習：（模擬講義 70分＋演習 50分）

情報通信分野の基本について、大学の講義と同じ形式の模擬講義を受けます。講義中は、講義ノートを作成します。模擬講義の後に、各自で作成した講義ノートを参考にしながら、講義内容に関する演習を行います。提出された講義ノートと演習の回答から、模擬講義の理解度が評価されます。

(3)面接：個人面接（10～15分程度）

- 面接内容
- ①本学科を志望した理由
 - ②情報通信システム工学科の学生としての適性
 - ③本学入学後の抱負
 - ④模擬講義と演習に関する事項

試験日・時間（2日間）

2022年10月15日（土）12時30分集合……模擬講義及び演習（模擬講義 70分＋演習 50分）

2022年10月16日（日）……………個人面接（10～15分程度）

集合時刻等は、受験票に記載されます。

試験場

新習志野キャンパス

目的 応用化学科は、化学分野の基盤科目（有機化学、無機化学、物理化学等）を総合的基礎知識として創造・創作・評価できる技術者及び研究者の育成を目指しています。そのため、本学科の教育理念の一つである「実験及び実習」を重要視し、複数の実験、演習科目と卒業研究を課しており、そこから卒業後の就職や進学で要求される即戦力を養っています。

本学科の総合型（創造）選抜では、まず、「応用化学」に関する基礎知識のレクチャーを受け、それに対応する発表を行ってもらい、応用化学への適性、発想力、科学的根拠に基づいた論理的思考力及びコミュニケーション能力を多面的かつ総合的な評価で選抜することを目的としています。

出願資格

次のAとBとCの条件を全て満たす者。

A. 以下のいずれかに該当する者

- ①高等学校もしくは中等教育学校を卒業した者または2023年3月卒業見込みの者。
- ②通常の課程による12年の学校教育を修了した者または2023年3月修了見込みの者。
（通常の課程以外の課程によりこれに相当する学校教育を修了した者及び2023年3月31日までに修了見込みの者を含む）
- ③学校教育法施行規則第150条の規定により高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められる者または2023年3月31日までにこれに該当する見込みの者。
- ④国際バカロレア資格、アビトゥア資格、バカロレア資格（フランス共和国）、GCE Aレベルを保有する者または2023年3月31日までに保有見込みの者。
- ⑤国際的な評価団体（WASC、ACSI、CIS）の認定を受けた外国における教育施設の12年の課程を修了した者または2023年3月31日までに修了見込みの者。

B. 以下の全てに該当する者

- ①本学科の教育課程を十分理解した上で入学を強く希望している。
- ②本学科の専門分野において将来の活躍が期待できる。
- ③理科（特に化学）、数学及び英語を学ぶのが好きである。

C. 以下の1つ以上に該当すると自己評価できる者

- ①日頃から「化学」に興味を持ち、新聞・雑誌などを読むだけでなく、直接調査や観察も行って自ら学んでいる。
- ②中・高等学校において「化学実験」もしくは「実習」を体験し、その中で用いられる実験器具や試薬などの取り扱い方に慣れている。
- ③「ものづくり」への興味と、それに必要な発想力・造形力・表現力・論理的思考力などを持っている。
- ④人には負けないと自負できる得意分野、科目、資格などがあり、それを自らが活躍するために活用できる。
- ⑤生徒会や部活動、または学校外のボランティア活動などで、自分の考えを自分の言葉で伝え、人々の理解を得て中心的な役割を果たした経験がある。
- ⑥将来、国際的な仕事・研究を行いたいと考えており、日常的に国際的な情報に接している。

出願書類

(1)入学志願票（入学検定料の支払い完了後に出力）

※カラー・A4サイズで印刷してください。

※証明写真は、マイページ登録の際にデータで必要となります。詳細はインターネット出願ガイダンス（38ページにURL記載）にてご確認ください。

(2)自己評価・志望理由書（巻末添付）：500字以内で記入してください。

※HBかBの黒鉛筆またはシャープペンシルを使用してください。

(3)出身学校の調査書（発行から3ヶ月以内で厳封されたもの）

卒業見込み者の場合、3学期制の者は3学年1学期までの内容、2学期制の者は2学年後期までの内容が記載されたものを提出してください。

卒業後5年以上経過したため、調査書の取得が困難な場合や調査書が発行されない場合は、卒業証明書など、出願資格を証明する書類を提出してください。

〈国際バカロレア資格保有者〉

①国際バカロレア資格証書（写し）及び②最終試験成績証明書

〈アビトゥア資格保有者〉

①一般的大学入学資格証明書（写し）

〈バカロレア資格（フランス共和国）保有者〉

①バカロレア資格証書（写し）及び②試験成績証明書

〈GCE Aレベル保有者〉

①GCE Aレベル資格証書（写し）及び②成績評価証明書

〈国際的な評価団体（WASC、ACSI、CIS）の認定を受けた外国における教育施設の12年の課程を修了した者〉

国際的な評価団体（WASC、ACSI、CIS）の認定を受けた教育施設における12年の課程の修了証明書及び成績証明書等

※資格・課程の保有・修了見込み者は、①資格取得見込み証明書・課程の修了見込み証明書等及び②成績や評価を証明できる証明書を提出

(4)外国語能力に関する検定（実用英語技能検定、GTECなど）のスコア認定証等の写し（任意）：自己PRの1つとして、書類審査の参考とします。

※その他、自己PRするもの等がある場合は、出願書類に添付するか試験当日に持参してください。なお、コピー可能なものは、A3またはA4サイズにコピーして提出してください。

選考方法

書類審査、課題に答えるために作成する発表用資料、及び発表を含む面接により、応用化学への適性、発想力、科学的根拠に基づいた論理的思考力及びコミュニケーション能力を多面的かつ総合的に評価します。

(1)書類審査：提出された出願書類について審査を行います。

(2)発表用資料の作成課題：（説明60分程度＋資料作成60分）

①応用化学に関わる話題について、60分程度のレクチャーを行います（ビデオを見てもらう、または文章を読んでもらう場合もあります）。

②①でレクチャーされた内容を踏まえ、当日提示される課題に答えるための資料の作成に取り組んでもらいます。（資料作成に必要な用紙及び用具類は、本学が準備します）。

なお、高校の化学の知識をこえる特別な知識を必要とするような課題は課しません。

(3)面接：個人面接（15分、発表時間を含む）

面接内容 ①(2)で作成した資料を用いてスクリーンに投影しながら発表、さらにその内容に関する質疑応答（5分程度、書画カメラを使用）

②自己評価項目、学科適性に関わる事項など

③本学入学後の抱負

試験日・時間（2日間）

2022年10月15日（土）12時30分集合……発表用資料の作成課題（説明60分程度＋資料作成60分）

2022年10月16日（日）……個人面接（15分、発表時間を含む）

集合時刻等は、受験票に記載されます。

試験場

新習志野キャンパス

目的 建築学科では、自然科学、社会科学、人文科学などの幅広い知識と芸術的感性をもとに、科学技術を創造的に応用する力を身につけ、快適で安全かつ持続可能な建築を主導的に創出できる国際的な建築家や技術者の育成を目指しています。そこでは様々な問題を解決するための工学的技術能力に加えて、柔軟な発想力と構成力、それを根気強く続ける実行力ならびに明朗な説明力もまた必要になります。この総合型（創造）選抜の目的は、こうした能力を通常の試験科目以外の課題によって評価することにあります。

出願資格

次のAとBとCの条件を全て満たす者。

A. 以下のいずれかに該当する者

- ①高等学校もしくは中等教育学校を卒業した者または2023年3月卒業見込みの者。
- ②通常の課程による12年の学校教育を修了した者または2023年3月修了見込みの者。
(通常の課程以外の課程によりこれに相当する学校教育を修了した者及び2023年3月31日までに修了見込みの者を含む)
- ③学校教育法施行規則第150条の規定により高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められる者または2023年3月31日までにこれに該当する見込みの者。
- ④国際バカロレア資格、アビトゥア資格、バカロレア資格（フランス共和国）、GCE Aレベルを保有する者または2023年3月31日までに保有見込みの者。
- ⑤国際的な評価団体（WASC、ACSI、CIS）の認定を受けた外国における教育施設の12年の課程を修了した者または2023年3月31日までに修了見込みの者。

B. 以下の全てに該当する者

- ①本学科の教育課程を十分理解した上で入学を強く希望している。
- ②本学科の専門分野において将来の活動を希望している。

C. 以下の1つ以上に該当すると自己評価できる者

- ①建築学に強い関心を持ち、将来この分野で活躍していくために必要な発想力・分析力・論理的思考力を、造形課題を通じて表現できる。
- ②ものづくりに興味を持ち、制作することを通じて自分の考えを表現できる。
- ③自分の制作したものを自分の言葉で明確に表現し、その内容について他者と良好なコミュニケーションを築くことができる。

出願書類

(1)入学志願票（入学検定料の支払い完了後に出力）

※カラー・A4サイズで印刷してください。

※証明写真は、マイページ登録の際にデータで必要となります。詳細はインターネット出願ガイダンス（38ページにURL記載）にてご確認ください。

(2)自己評価・志望理由書（巻末添付）：500字以内で記入してください。

※HBかBの黒鉛筆またはシャープペンシルを使用してください。

(3)出身学校の調査書（発行から3ヶ月以内で厳封されたもの）

卒業見込み者の場合、3学期制の者は3学年1学期までの内容、2学期制の者は2学年後期までの内容が記載されたものを提出してください。

卒業後5年以上経過したため、調査書の取得が困難な場合や調査書が発行されない場合は、卒業証明書など、出願資格を証明する書類を提出してください。

〈国際バカロレア資格保有者〉

①国際バカロレア資格証書（写し）及び②最終試験成績証明書

〈アビトゥア資格保有者〉

①一般的大学入学資格証明書（写し）

〈バカロレア資格（フランス共和国）保有者〉

①バカロレア資格証書（写し）及び②試験成績証明書

〈GCE Aレベル保有者〉

①GCE Aレベル資格証書（写し）及び②成績評価証明書

〈国際的な評価団体（WASC、ACSI、CIS）の認定を受けた外国における教育施設の12年の課程を修了した者〉

国際的な評価団体（WASC、ACSI、CIS）の認定を受けた教育施設における12年の課程の修了証明書及び成績証明書等

※資格・課程の保有・修了見込み者は、①資格取得見込み証明書・課程の修了見込み証明書等及び②成績や評価を証明できる証明書を提出

(4)外国語能力に関する検定（実用英語技能検定、GTECなど）のスコア認定証等の写し（任意）：自己PRの1つとして、書類審査の参考とします。

※その他、自己PRするもの等がある場合は、出願書類に添付するか試験当日に持参してください。なお、コピー可能なものは、A3またはA4サイズにコピーして提出してください。

選考方法

書類審査、課題演習及び面接により、多面的かつ総合的に評価します。

(1)書類審査：提出された出願書類について審査を行います。

(2)課題演習：(120分)

【造形課題】「立体作成、描写とその言語表現」

（三次元的な発想・構成力及び論理的な表現力をみるための造形課題）

以下の3つの課題全てを総合的に評価します。

①様々な素材（紙・粘土・金属・木等）を用いて簡単な立体を制作します。

②①で作成した作品のデッサンを行います。

③簡潔に、その立体作品の意味するところを文章に取りまとめます。

（課題の制作に必要な材料及び用具類は、本学が準備します。）

(3)面接：個人面接（10～15分程度）

面接内容 ①課題の制作意図や主旨を面接担当教員に説明

②質疑応答

試験日・時間（2日間）

2022年10月15日（土）12時30分集合……課題演習（120分）

2022年10月16日（日）……………個人面接（10～15分程度）

集合時刻等は、受験票に記載されます。

試験場

新習志野キャンパス

目的

都市環境工学科では、数学などの基礎学力に基づく工学的技術能力が要求されます。同時に、状況などを的確に把握して課題を解決し、今後の発展へと導く理解力と論理的思考力、意見を整理し相手に伝えるプレゼンテーション能力やコミュニケーション能力などもまた必要です。この総合型（創造）選抜の目的は、これらの能力を通常の試験以外の課題によって評価することにあります。

出願資格

次のAとBの条件を全て満たす者。

A. 以下のいずれかに該当する者

- ①高等学校もしくは中等教育学校を卒業した者または2023年3月卒業見込みの者。
- ②通常の課程による12年の学校教育を修了した者または2023年3月修了見込みの者。
(通常の課程以外の課程によりこれに相当する学校教育を修了した者及び2023年3月31日までに修了見込みの者を含む)
- ③学校教育法施行規則第150条の規定により高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められる者または2023年3月31日までにこれに該当する見込みの者。
- ④国際バカロレア資格、アビトゥア資格、バカロレア資格（フランス共和国）、GCE Aレベルを保有する者または2023年3月31日までに保有見込みの者。
- ⑤国際的な評価団体（WASC、ACSI、CIS）の認定を受けた外国における教育施設の12年の課程を修了した者または2023年3月31日までに修了見込みの者。

B. 以下の全てに該当する者

- ①本学科の教育課程を十分に理解した上で入学を強く希望する者。
- ②まちや地域、都市環境、社会インフラの課題の解決や今後の発展、関連する工学的な技術に強い関心を持ち、当該分野において将来の活動を希望する者。
- ③柔軟な発想力、論理的な思考力を高めていく意欲があり、他者とのコミュニケーションや協働を積極的に行える者。

出願書類

(1)入学志願票（入学検定料の支払い完了後に出力）

※カラー・A4サイズで印刷してください。

※証明写真は、マイページ登録の際にデータで必要となります。詳細はインターネット出願ガイドンス（38ページにURL記載）にてご確認ください。

(2)自己評価・志望理由書（巻末添付）：500字以内で記入してください。

項目Ⅰについては記入不要です。

※HBかBの黒鉛筆またはシャープペンシルを使用してください。

(3)出身学校の調査書（発行から3ヶ月以内で厳封されたもの）

卒業見込み者の場合、3学期制の者は3学年1学期までの内容、2学期制の者は2学年後期までの内容が記載されたものを提出してください。

卒業後5年以上経過したため、調査書の取得が困難な場合や調査書が発行されない場合は、卒業証明書など、出願資格を証明する書類を提出してください。

〈国際バカロレア資格保有者〉

- ①国際バカロレア資格証書（写し）及び②最終試験成績証明書

〈アビトゥア資格保有者〉

- ①一般的大学入学資格証明書（写し）

〈バカロレア資格（フランス共和国）保有者〉

①バカロレア資格証書（写し）及び②試験成績証明書

〈GCE Aレベル保有者〉

①GCE Aレベル資格証書（写し）及び②成績評価証明書

〈国際的な評価団体（WASC、ACSI、CIS）の認定を受けた外国における教育施設の12年の課程を修了した者〉

国際的な評価団体（WASC、ACSI、CIS）の認定を受けた教育施設における12年の課程の修了証明書及び成績証明書等

※資格・課程の保有・修了見込み者は、①資格取得見込み証明書・課程の修了見込み証明書等及び②成績や評価を証明できる証明書を提出

(4)外国語能力に関する検定（実用英語技能検定、GTECなど）のスコア認定証等の写し（任意）：自己PRの1つとして、書類審査の参考とします。

※その他、自己PRするもの等がある場合は、出願書類に添付するか試験当日に持参してください。なお、コピー可能なものは、A3またはA4サイズにコピーして提出してください。

選考方法

書類審査、プレゼンテーション資料作成課題及びプレゼンテーションを含む面接により、多面的かつ総合的に評価します。

(1)書類審査：提出された出願書類について審査を行います。

(2)プレゼンテーション資料作成課題：(学科教員による課題紹介30分、資料作成60分)

①構造物の設計に関連するテーマについて紹介します。

②①の内容に関連する「当日提示される課題」について、口頭で説明するための資料（A4用紙数枚程度）を作成します。なお、資料作成に必要な用紙及び用具類は、本学が準備します。

(3)面接：個人面接（15分程度：プレゼンテーション時間を含む）

①②②で作成した資料をスクリーンに投影しながら、5分間で課題について説明する

②③①のプレゼンテーション内容に関する質疑応答

③自己評価項目、学科適性に関わる事項など

④本学入学後の抱負

試験日・時間（2日間）

2022年10月15日（土）12時30分集合……プレゼンテーション資料作成課題

（学科教員による課題紹介30分、資料作成60分）

2022年10月16日（日）……………個人面接（15分程度：プレゼンテーション時間を含む）

集合時刻等は、受験票に記載されます。

試験場

新習志野キャンパス

目的

この総合型（創造）選抜は、デザインの実技能力として重要な観察力・発想力・造形力・表現力・思考力などを主たる評価要素とします。デザイン科学科に対する興味、資質や学習意欲、デザイン科学科の教育方針に関する理解など、学力審査では計り得ない能力を多面的かつ総合的に審査・評価し、本学科にふさわしい者を発掘することを目的とします。

出願資格

次のAとBとCの条件を全て満たす者。

A. 以下のいずれかに該当する者

- ①高等学校もしくは中等教育学校を卒業した者または2023年3月卒業見込みの者。
- ②通常の課程による12年の学校教育を修了した者または2023年3月修了見込みの者。
(通常の課程以外の課程によりこれに相当する学校教育を修了した者及び2023年3月31日までに修了見込みの者を含む)
- ③学校教育法施行規則第150条の規定により高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められる者または2023年3月31日までにこれに該当する見込みの者。
- ④国際バカロレア資格、アビトゥア資格、バカロレア資格（フランス共和国）、GCE Aレベルを保有する者または2023年3月31日までに保有見込みの者。
- ⑤国際的な評価団体（WASC、ACSI、CIS）の認定を受けた外国における教育施設の12年の課程を修了した者または2023年3月31日までに修了見込みの者。

B. 以下の全てに該当する者

- ①本学科の教育課程を十分理解した上で入学を強く希望している。
- ②本学科の専門分野において将来の活躍が期待できる。

C. 以下の1つ以上に該当すると自己評価できる者

- ①生徒会や部活動、または学校外の活動などで、自己の考えを、自分の言葉で伝え、人々の理解を得て、中心的な役割を果たした経験がある。
- ②人には負けないと自負できる得意分野、科目、資格などがあり、それらを自らが活躍するために活用できる。
- ③デザインの役割を理解し、またそれらの実社会の仕組みへの活用などに興味を持ち、そのなかで、自分の進むべき目標を持っている。
- ④デザインの様々な分野での「ものづくり」に興味を持ち、それに必要な発想力・造形力・表現力・思考力など、デザインの基礎的な力を身につけることに意欲がある。
- ⑤自分の持つ問題意識や考えを、自分の言葉で明解かつ論理的に表現することができ、他人との共同作業やコミュニケーションが円滑に行える。

出願書類

(1)入学志願票（入学検定料の支払い完了後に出力）

※カラー・A4サイズで印刷してください。

※証明写真は、マイページ登録の際にデータで必要となります。詳細はインターネット出願ガイダンス（38ページにURL記載）にてご確認ください。

(2)自己評価・志望理由書（巻末添付）：500字以内で記入してください。

※HBかBの黒鉛筆またはシャープペンシルを使用してください。

(3)出身学校の調査書（発行から3ヶ月以内で厳封されたもの）

卒業見込み者の場合、3学期制の者は3学年1学期までの内容、2学期制の者は2学年後期までの内容が記載されたものを提出してください。

卒業後5年以上経過したため、調査書の取得が困難な場合や調査書が発行されない場合は、卒業証明書など、出願資格を証明する書類を提出してください。

〈国際バカロレア資格保有者〉

①国際バカロレア資格証書（写し）及び②最終試験成績証明書

〈アビトゥア資格保有者〉

①一般的大学入学資格証明書（写し）

〈バカロレア資格（フランス共和国）保有者〉

①バカロレア資格証書（写し）及び②試験成績証明書

〈GCE Aレベル保有者〉

①GCE Aレベル資格証書（写し）及び②成績評価証明書

〈国際的な評価団体（WASC、ACSI、CIS）の認定を受けた外国における教育施設の12年の課程を修了した者〉

国際的な評価団体（WASC、ACSI、CIS）の認定を受けた教育施設における12年の課程の修了証明書及び成績証明書等

※資格・課程の保有・修了見込み者は、①資格取得見込み証明書・課程の修了見込み証明書等及び②成績や評価を証明できる証明書を提出

(4)外国語能力に関する検定（実用英語技能検定、GTECなど）のスコア認定証等の写し（任意）：自己PRの1つとして、書類審査の参考とします。

※その他、自己PRするもの等がある場合は、出願書類に添付するか試験当日に持参してください。なお、コピー可能なものは、A3またはA4サイズにコピーして提出してください。

選考方法

書類審査、課題演習及び面接により、多面的かつ総合的に評価します。

(1)書類審査：提出された出願書類について審査を行います。

(2)課題演習：観察に基づく発想力・造形力・表現力・思考力の評価を目的とした課題演習を行います。（90分）
例えば、物体の観察に基づく思考を適切に表現できるかを問う等です。

(3)面接：個人面接（10～15分程度）

面接内容 ①本学科の志望動機について

②自己評価について

③課題演習について

試験日・時間（2日間）

2022年10月15日（土）12時30分集合……課題演習（90分）

2022年10月16日（日）……………個人面接（10～15分程度）

集合時刻等は、受験票に記載されます。

試験場

新習志野キャンパス

目的

未来ロボティクス学科では、ロボットの設計及び製作を通じて、専門知識と技術の習得のみならず、制約のもとで実現できるプロジェクト型の発想と創造力の養成を目指しています。

総合型（創造）選抜では、本学科の教育方針を理解し、入学を強く希望する者のうち、ものづくりに対する強い興味、数学や物理における優れた論理的思考力または新しい物事を考える発想力など、学力試験では判断し得ない能力を多面的かつ総合的に審査し評価することにより、将来のロボティクス分野における有為な人材を発掘することを目的とします。

出願資格

次のAとBとCの条件を全て満たす者。

A. 以下のいずれかに該当する者

- ①高等学校もしくは中等教育学校を卒業した者または2023年3月卒業見込みの者。
- ②通常の課程による12年の学校教育を修了した者または2023年3月修了見込みの者。
(通常の課程以外の課程によりこれに相当する学校教育を修了した者及び2023年3月31日までに修了見込みの者を含む)
- ③学校教育法施行規則第150条の規定により高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められる者または2023年3月31日までにこれに該当する見込みの者。
- ④国際バカロレア資格、アビトゥア資格、バカロレア資格（フランス共和国）、GCE Aレベルを保有する者または2023年3月31日までに保有見込みの者。
- ⑤国際的な評価団体（WASC、ACSI、CIS）の認定を受けた外国における教育施設の12年の課程を修了した者または2023年3月31日までに修了見込みの者。

B. 以下の全てに該当する者

- ①本学科の教育課程を十分理解した上で入学を強く希望している。
- ②本学科の専門分野において将来の活躍を希望している。
- ③本学科の総合型（創造）選抜の選考手順を十分に理解している。
- ④試験日に実施する課題演習において、与えられた道具を使った手作業を行うことができる。（大型の機械類の操作などは要求しない。）

C. 以下の1つ以上に該当していると自己評価できる者

- ①これまでに、ロボットやそれに類するハードウェアを作成した経験がある。または、そのようなハードウェア作りに対して自信がある。
- ②これまでに、ロボットやそれに類するハードウェアを制御するソフトウェア、あるいはロボットとは関係しないソフトウェアを作成した経験がある。または、そのようなソフトウェア作りに対して自信がある。
- ③数学や物理における論理的思考力に優れている。または、物事の本質やものの仕組みを考えることが好きであり、それらについて実例を挙げて説明できる。
- ④自分の持つ問題意識や考えを自分の言葉で明解かつ論理的に表現することができ、他人を納得させることができる。または、そのようなことに自信がある。
- ⑤新しい物事を考える発想力やそれを実行に移す企画力があり、これまでにそれらを試す機会があった。

出願書類

(1)入学志願票（入学検定料の支払い完了後に出力）

※カラー・A4サイズで印刷してください。

※証明写真は、マイページ登録の際にデータで必要となります。詳細はインターネット出願ガイダンス（38ページにURL記載）にてご確認ください。

(2)自己評価・志望理由書（巻末添付）：500字以内で記入してください。

※HBかBの黒鉛筆またはシャープペンシルを使用してください。

(3)出身学校の調査書（発行から3ヶ月以内で厳封されたもの）

卒業見込み者の場合、3学期制の者は3学年1学期までの内容、2学期制の者は2学年後期までの内容が記載されたものを提出してください。

卒業後5年以上経過したため、調査書の取得が困難な場合や調査書が発行されない場合は、卒業証明書など、出願資格を証明する書類を提出してください。

〈国際バカロレア資格保有者〉

①国際バカロレア資格証書（写し）及び②最終試験成績証明書

〈アビトゥア資格保有者〉

①一般的大学入学資格証明書（写し）

〈バカロレア資格（フランス共和国）保有者〉

①バカロレア資格証書（写し）及び②試験成績証明書

〈GCE Aレベル保有者〉

①GCE Aレベル資格証書（写し）及び②成績評価証明書

〈国際的な評価団体（WASC、ACSI、CIS）の認定を受けた外国における教育施設の12年の課程を修了した者〉

国際的な評価団体（WASC、ACSI、CIS）の認定を受けた教育施設における12年の課程の修了証明書及び成績証明書等

※資格・課程の保有・修了見込み者は、①資格取得見込み証明書・課程の修了見込み証明書等及び②成績や評価を証明できる証明書を提出

(4)外国語能力に関する検定（実用英語技能検定、GTECなど）のスコア認定証等の写し（任意）：自己PRの1つとして、書類審査の参考とします。

※その他、自己PRするもの等がある場合は、出願書類に添付するか試験当日に持参してください。なお、コピー可能なものは、A3またはA4サイズにコピーして提出してください。

選考方法

書類審査、課題演習及び面接により、多面的かつ総合的に評価します。

(1)書類審査：提出された出願書類について審査を行います。

(2)課題演習：実技を伴う簡単な演習を行います。演習は、与えられた道具を使った簡単な作業を含み、約90分程度で行うことのできる内容です。特別な知識や能力、技能は必要としません。

(3)面接：個人面接（10～15分程度）

面接内容 ①提出書類の確認

②課題演習に関する質問

③未来ロボティクス学科の学生としての適性

試験日・時間（2日間）

2022年10月15日（土）12時30分集合……課題演習（90分程度）

2022年10月16日（日）……………個人面接（10～15分程度）

集合時刻等は、受験票に記載されます。

試験場

新習志野キャンパス

目的 生命科学科は、生命科学に関する基礎的・基本的な知識と技術を習得し、現代社会における生命科学の意義や役割を理解したうえで、生命現象や利用技術の諸問題を主体的、合理的に、かつ倫理観を持って解決し、将来、生命科学の先進的な領域を開拓していく人材の育成を目指しています。そのため、現代の生命科学を理解するための基礎となる学科科目を配置し、卒業後の就職や進学で要求される即戦力を養います。本学科の総合型（創造）選抜では、まず、「生命科学」に関する題材を紹介し、それに対する自分の考えについてのプレゼンテーションを行ってもらうことによって、生命科学分野への適性や発想力あるいは科学的根拠に基づいた論理的思考力及びコミュニケーション能力を、多面的かつ総合的な評価で選抜することを目的としています。

出願資格

次のAとBとCの条件を全て満たす者。

A. 以下のいずれかに該当する者

- ①高等学校もしくは中等教育学校を卒業した者または2023年3月卒業見込みの者。
- ②通常の課程による12年の学校教育を修了した者または2023年3月修了見込みの者。
(通常の課程以外の課程によりこれに相当する学校教育を修了した者及び2023年3月31日までに修了見込みの者を含む)
- ③学校教育法施行規則第150条の規定により高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められる者または2023年3月31日までにこれに該当する見込みの者。
- ④国際バカロレア資格、アビトゥア資格、バカロレア資格（フランス共和国）、GCE Aレベルを保有する者または2023年3月31日までに保有見込みの者。
- ⑤国際的な評価団体（WASC、ACSI、CIS）の認定を受けた外国における教育施設の12年の課程を修了した者または2023年3月31日までに修了見込みの者。

B. 以下の全てに該当する者

- ①本学科の教育課程を十分理解した上で入学を強く希望している。
- ②将来において、本学科に関連する分野で活躍することを希望している。
- ③好奇心が強く、また自然科学について自ら積極的に学んでいる。

C. 以下の1つ以上に該当していると自己評価できる者

- ①日頃から生命に関わる科学に興味を持ち、インターネット上の情報だけでなく、新聞・雑誌あるいは専門書などを読み、また、直接調査や観察して自ら学んでいる。
- ②中・高等学校において生物に関連する実験もしくは実習を体験し、その手法や結果のまとめ方になれている。
- ③生命科学の応用への興味と、それに必要な発想力・造形力・表現力・論理的思考力などを持っている。
- ④人には負けないと自負できる得意分野、科目、資格などがあり、それを自らが活躍するために活用できる。
- ⑤生徒会や部活動、または学校外のボランティア活動などで、自分の考えを自分の言葉で伝え、人々の理解を得て中心的な役割を果たした経験がある。
- ⑥将来、国際的な仕事・研究を行いたいと考えており、日常的に国際的な情報に接している。

出願書類

(1)入学志願票（入学検定料の支払い完了後に出力）

※カラー・A4サイズで印刷してください。

※証明写真は、マイページ登録の際にデータで必要となります。詳細はインターネット出願ガイダンス（38ページにURL記載）にてご確認ください。

(2)自己評価・志望理由書（巻末添付）：500字以内で記入してください。

※HBかBの黒鉛筆またはシャープペンシルを使用してください。

(3)出身学校の調査書（発行から3ヶ月以内で厳封されたもの）

卒業見込み者の場合、3学期制の者は3学年1学期までの内容、2学期制の者は2学年後期までの内容が記載されたものを提出してください。

卒業後5年以上経過したため、調査書の取得が困難な場合や調査書が発行されない場合は、卒業証明書など、出願資格を証明する書類を提出してください。

〈国際バカロレア資格保有者〉

①国際バカロレア資格証書（写し）及び②最終試験成績証明書

〈アビトゥア資格保有者〉

①一般の大学入学資格証明書（写し）

〈バカロレア資格（フランス共和国）保有者〉

①バカロレア資格証書（写し）及び②試験成績証明書

〈GCE Aレベル保有者〉

①GCE Aレベル資格証書（写し）及び②成績評価証明書

〈国際的な評価団体（WASC、ACSI、CIS）の認定を受けた外国における教育施設の12年の課程を修了した者〉

国際的な評価団体（WASC、ACSI、CIS）の認定を受けた教育施設における12年の課程の修了証明書及び成績証明書等

※資格・課程の保有・修了見込み者は、①資格取得見込み証明書・課程の修了見込み証明書等及び②成績や評価を証明できる証明書を提出

(4)外国語能力に関する検定（実用英語技能検定、GTECなど）のスコア認定証等の写し（任意）：自己PRの1つとして、書類審査の参考とします。

※その他、自己PRするもの等がある場合は、出願書類に添付するか試験当日に持参してください。なお、コピー可能なものは、A3またはA4サイズにコピーして提出してください。

選考方法

書類審査、プレゼンテーション資料作成課題及び面接により、多面的かつ総合的に評価します。

(1)書類審査：提出された出願書類について審査を行います。

(2)プレゼンテーション資料作成課題：（説明 30～60分＋資料作成 60分）

①生命科学に関する題材について、30～60分程度の紹介を行います。

②①で紹介された内容に対する意見をプレゼンテーションするための資料作成に取り組んでもらい、生命科学分野への適性、発想力、科学的根拠に基づいた論理的思考力及びコミュニケーション能力の評価資料とします（資料作成に必要な用紙及び用具類は、本学が準備します）。

なお、特別な知識を必要とするような課題は課しません（高校までの理科の知識程度）。

(3)面接：個人面接（10～15分程度）

面接内容 ①(2)で作成した資料をスクリーンに投影しながら、5分間で課題について説明する
②発表内容に関する質疑応答
③自己評価項目、学科適性に関わる事項など
④本学入学後の抱負

試験日・時間（2日間）

2022年10月15日（土）12時30分集合……プレゼンテーション資料作成課題（説明 30～60分＋資料作成 60分）

2022年10月16日（日）……個人面接（10～15分程度）

集合時刻等は、受験票に記載されます。

試験場

新習志野キャンパス

目的

知能メディア工学科では、「音響・映像」「人工知能」「情報デザイン」に関わる分野に興味を持ち、イノベーションを通じて社会や産業の発展に貢献し得る人材を求めています。総合型(創造)選抜は、論理的思考力とコミュニケーション能力を審査・評価することによって、本学科にふさわしい人材を発掘することを目的とします。

出願資格

次のAとBとCの条件を全て満たす者。

A. 以下のいずれかに該当する者

- ①高等学校もしくは中等教育学校を卒業した者または2023年3月卒業見込みの者。
- ②通常の課程による12年の学校教育を修了した者または2023年3月修了見込みの者。
(通常の課程以外の課程によりこれに相当する学校教育を修了した者及び2023年3月31日までに修了見込みの者を含む)
- ③学校教育法施行規則第150条の規定により高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められる者または2023年3月31日までにこれに該当する見込みの者。
- ④国際バカロレア資格、アビトゥア資格、バカロレア資格(フランス共和国)、GCE Aレベルを保有する者または2023年3月31日までに保有見込みの者。
- ⑤国際的な評価団体(WASC、ACSI、CIS)の認定を受けた外国における教育施設の12年の課程を修了した者または2023年3月31日までに修了見込みの者。

B. 以下の全てに該当する者

- ①本学科の教育課程を十分理解した上で入学を強く希望している。
- ②本学科の専門分野において将来の活躍を希望している。
- ③本学科の総合型(創造)選抜の選考方法を十分に理解している。

C. 以下の1つ以上に該当していると自己評価できる者

- ①ものづくりやデザインに関連するコンテストなどで受賞経験がある。例えば、ものづくりコンテスト、デザインコンペティション、競技プログラミング、発明表彰等。
- ②数学や物理における論理的思考力に優れ、物事の本質やものの仕組みを考えることが好きであり、自身がこのような能力や姿勢を備えていることを成果物や実例をあげて説明できる。
- ③自分の持つ問題意識や考えを文章や作品として表現する能力に優れ、自身がこのような能力を備えていることを成果物や実例をあげて説明できる。
- ④「音響・映像」「人工知能」「情報デザイン」に関わる分野に興味を持ち、将来これらの分野において活躍する意思を自分の言葉で説明できる。

出願書類

(1)入学志願票(入学検定料の支払い完了後に出力)

※カラー・A4サイズで印刷してください。

※証明写真は、マイページ登録の際にデータで必要となります。詳細はインターネット出願ガイダンス(38ページにURL記載)にてご確認ください。

(2)自己評価・志望理由書(巻末添付):500字以内で記入してください。

※HBかBの黒鉛筆またはシャープペンシルを使用してください。

(3)出身学校の調査書(発行から3ヶ月以内で厳封されたもの)

卒業見込み者の場合、3学期制の者は3学年1学期までの内容、2学期制の者は2学年後期までの内容が記載されたものを提出してください。

卒業後5年以上経過したため、調査書の取得が困難な場合や調査書が発行されない場合は、卒業証明書など、出

願資格を証明する書類を提出してください。

〈国際バカロレア資格保有者〉

①国際バカロレア資格証書（写し）及び②最終試験成績証明書

〈アビトゥア資格保有者〉

①一般的大学入学資格証明書（写し）

〈バカロレア資格（フランス共和国）保有者〉

①バカロレア資格証書（写し）及び②試験成績証明書

〈GCE Aレベル保有者〉

①GCE Aレベル資格証書（写し）及び②成績評価証明書

〈国際的な評価団体（WASC、ACSI、CIS）の認定を受けた外国における教育施設の12年の課程を修了した者〉

国際的な評価団体（WASC、ACSI、CIS）の認定を受けた教育施設における12年の課程の修了証明書及び成績証明書等

※資格・課程の保有・修了見込み者は、①資格取得見込み証明書・課程の修了見込み証明書等及び②成績や評価を証明できる証明書を提出

(4)外国語能力に関する検定（実用英語技能検定、GTECなど）のスコア認定証等の写し（任意）：自己PRの1つとして、書類審査の参考とします。

※その他、自己PRするもの等がある場合は、出願書類に添付するか試験当日に持参してください。なお、コピー可能なものは、A3またはA4サイズにコピーして提出してください。

選考方法

書類審査、プレゼンテーション資料作成課題及び面接により、多面的かつ総合的に評価します。

(1)書類審査：提出された出願書類について審査を行います。

(2)プレゼンテーション資料作成課題：（説明を含め90分程度）

DVDや紙媒体などを見て「当日提示される課題」に対するプレゼンテーション資料を作成する課題を与えます。作成した資料により論理的思考力及びコミュニケーション能力を評価します。

プレゼンテーション資料作成に必要な用紙及び用具類は本学が準備します。

なお、この課題では特別な知識は必要としません。

(3)面接：個人面接（10～15分程度）

面接内容 ①(2)で作成した資料を用いてのプレゼンテーション（約5分）および質疑応答

②自己評価・志望理由書およびその他の出願書類に関わる事項など

③入学後の抱負および本学科の学生としての適性など

試験日・時間（2日間）

2022年10月15日（土）12時30分集合……プレゼンテーション資料作成課題（90分程度）

2022年10月16日（日）……………個人面接（10～15分程度）

集合時刻等は、受験票に記載されます。

試験場

新習志野キャンパス

目 的

本学科の総合型（創造）選抜では、学力試験とは異なる観点から情報工学に対する学習意欲旺盛で進取の気概に富む学生を求めて、自らの考えを論理的にまとめる能力、その考えを的確に表現する能力を実際に発揮できる人材の発掘を目的とします。

出願資格

次のAとBとCの条件を全て満たす者。

A. 以下のいずれかに該当する者

- ①高等学校もしくは中等教育学校を卒業した者または2023年3月卒業見込みの者。
- ②通常の課程による12年の学校教育を修了した者または2023年3月修了見込みの者。
（通常の課程以外の課程によりこれに相当する学校教育を修了した者及び2023年3月31日までに修了見込みの者を含む）
- ③学校教育法施行規則第150条の規定により高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められる者または2023年3月31日までにこれに該当する見込みの者。
- ④国際バカロレア資格、アビトゥア資格、バカロレア資格（フランス共和国）、GCE Aレベルを保有する者または2023年3月31日までに保有見込みの者。
- ⑤国際的な評価団体（WASC、ACSI、CIS）の認定を受けた外国における教育施設の12年の課程を修了した者または2023年3月31日までに修了見込みの者。

B. 以下の全てに該当する者

- ①情報工学科への入学を強く希望している。
- ②情報工学の分野に強い興味を持ち、将来活躍することに意欲的である。
- ③自分の考えを自分の言葉で明確かつ論理的に表現できる。
- ④他人との共同作業やコミュニケーションが円滑に行える。
- ⑤ソフトウェアの作成に強い興味がある。

C. 以下の1つ以上に該当すると自己評価できる者

- ①コンピュータのハードウェア・デバイスに強い興味がある。
- ②コンピュータのソフトウェア・アプリケーションに強い興味がある。
- ③ロボット制御、携帯電話（無線通信）、インターネット、人工知能、画像処理、音響、福祉支援などの技術に強い興味がある。
- ④①、②、③に関する事柄について、その本質や仕組みを考えることができ、自分の言葉で説明する力を有している。
- ⑤①、②、③に関する事柄について、新しく発想する力や実行する力があり、これまでにそうした力を発揮した経験を有している。
- ⑥数学や物理に基づいた論理的思考に優れている。

出願書類

(1)入学志願票（入学検定料の支払い完了後に出力）

※カラー・A4サイズで印刷してください。

※証明写真は、マイページ登録の際にデータで必要となります。詳細はインターネット出願ガイダンス（38ページにURL記載）にてご確認ください。

(2)自己評価・志望理由書（巻末添付）：500字以内で記入してください。

※HBかBの黒鉛筆またはシャープペンシルを使用してください。

(3)出身学校の調査書（発行から3ヶ月以内で厳封されたもの）

卒業見込み者の場合、3学期制の者は3学年1学期までの内容、2学期制の者は2学年後期までの内容が記載されたものを提出してください。

卒業後5年以上経過したため、調査書の取得が困難な場合や調査書が発行されない場合は、卒業証明書など、出願資格を証明する書類を提出してください。

〈国際バカロレア資格保有者〉

①国際バカロレア資格証書（写し）及び②最終試験成績証明書

〈アビトゥア資格保有者〉

①一般的大学入学資格証明書（写し）

〈バカロレア資格（フランス共和国）保有者〉

①バカロレア資格証書（写し）及び②試験成績証明書

〈GCE Aレベル保有者〉

①GCE Aレベル資格証書（写し）及び②成績評価証明書

〈国際的な評価団体（WASC、ACSI、CIS）の認定を受けた外国における教育施設の12年の課程を修了した者〉

国際的な評価団体（WASC、ACSI、CIS）の認定を受けた教育施設における12年の課程の修了証明書及び成績証明書等

※資格・課程の保有・修了見込み者は、①資格取得見込み証明書・課程の修了見込み証明書等及び②成績や評価を証明できる証明書を提出

(4)外国語能力に関する検定（実用英語技能検定、GTECなど）のスコア認定証等の写し（任意）：自己PRの1つとして、書類審査の参考とします。

※その他、自己PRするもの等がある場合は、出願書類に添付するか試験当日に持参してください。なお、コピー可能なものは、A3またはA4サイズにコピーして提出してください。

選考方法

書類審査、課題実習及び面接により、多面的かつ総合的に評価します。

(1)書類審査：提出された出願書類について審査を行います。

(2)課題実習：提示される事柄について、自分の考えを、結論先出し形式で、（5分程度の）発表を行うためのポスターを（90分程度で）作成します。結論先出し形式とは、最初に、提示された事柄に対する結論を「主張」として述べ、その「主張」に至った「理由」や、その「理由」を確かなものにする事実や根拠（「裏付け」）をあとから述べる形式を言います。ポスター作成用の用紙は、「主張」、「理由」、「裏付け」の三種類に分かれています。結論先出し形式の流れで発表ができるように、発表内容を各用紙にキーワードや要約文として整理します。「裏付け」用紙では、「理由」用紙で説明した内容を、さらに掘り下げ具体的かつ客観的にすることが求められます。図・表・グラフにして視覚的にも分かりやすくなるようにしたり、説得的なものになるようにしたり工夫することが求められます。なお、「主張」用紙は1枚ですが、「理由」や「裏付け」用紙は、複数枚を使用できます。また、課題実習では、提示される事柄に対して分析を行い自分の主張を導いてもらいます。特別な知識や能力、技能は必要としません。

(3)面接：個人面接（15分程度）

面接内容 ①ポスター発表（課題実習で作成したポスターを使う）

②情報工学科の学生としての適性

③志望動機や入学後の抱負

試験日・時間（2日間）

2022年10月15日（土）12時30分集合……課題実習（90分程度）

2022年10月16日（日）……………個人面接（15分程度）

集合時刻等は、受験票に記載されます。

試験場

津田沼キャンパス

目的	本学科の総合型（創造）選抜では、社会の発展に必要な情報システム／サービスに関わる創造力や考察力に加え、自らの考えや提案をまとめて適切に説明することのできる有為な人材の発掘を目的とします。
----	---

出願資格

次のAとBとCの条件を全て満たす者。

A. 以下のいずれかに該当する者

- ①高等学校もしくは中等教育学校を卒業した者または2023年3月卒業見込みの者。
- ②通常の課程による12年の学校教育を修了した者または2023年3月修了見込みの者。
(通常の課程以外の課程によりこれに相当する学校教育を修了した者及び2023年3月31日までに修了見込みの者を含む)
- ③学校教育法施行規則第150条の規定により高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められる者または2023年3月31日までにこれに該当する見込みの者。
- ④国際バカロレア資格、アビトゥア資格、バカロレア資格（フランス共和国）、GCE Aレベルを保有する者または2023年3月31日までに保有見込みの者。
- ⑤国際的な評価団体（WASC、ACSI、CIS）の認定を受けた外国における教育施設の12年の課程を修了した者または2023年3月31日までに修了見込みの者。

B. 以下の全てに該当する者

- ①本学科の教育内容・方針を理解した上で入学を強く希望している。
- ②本学科の総合型（創造）選抜の選考方法を十分に理解している。
- ③人々の生活をより豊かにする新たな情報システム／サービスの創造などに意欲的である。
- ④グローバル化社会におけるコミュニケーション能力の重要性を十分に認識している。
- ⑤自身の考えを論理的に構成し、分かりやすく説明・表現できる。

C. 以下の1つ以上に該当すると自己評価できる者

- ①社会的に話題となっている情報ネットワーク関連技術（例：人工知能、IoT(Internet of Things)、データサイエンスなど）の動向に強い関心がある。
- ②情報収集・共有やコミュニケーションを行うツールとしての情報機器活用能力に自信がある。
- ③自ら構想を練り、多人数を前にしてプレゼンテーションを行った経験がある。
- ④インターネットなどからさまざまなソフトウェアを入手して活用した経験がある。
- ⑤自ら作成した文章・画像・音声・映像などのメディアを、共有サービスなどを活用して公開した経験がある。
- ⑥自ら処理手順を考え作成したプログラムを、コンピュータで実行した経験がある。
- ⑦インターネットなどからさまざまな開発ツールやライブラリを入手するなどして、自ら構想したシステムを構築した経験がある。
- ⑧オープンデータを活用するなどして、コンピュータを用いてデータ分析を行った経験がある。

出願書類

(1)入学志願票（入学検定料の支払い完了後に出力）

※カラー・A4サイズで印刷してください。

※証明写真は、マイページ登録の際にデータで必要となります。詳細はインターネット出願ガイダンス（38ページにURL記載）にてご確認ください。

(2)自己評価・志望理由書（巻末添付）：500字以内で記入してください。

※HBかBの黒鉛筆またはシャープペンシルを使用してください。

(3)出身学校の調査書（発行から3ヶ月以内で厳封されたもの）

卒業見込み者の場合、3学期制の者は3学年1学期までの内容、2学期制の者は2学年後期までの内容が記載されたものを提出してください。

卒業後5年以上経過したため、調査書の取得が困難な場合や調査書が発行されない場合は、卒業証明書など、出願資格を証明する書類を提出してください。

〈国際バカロレア資格保有者〉

①国際バカロレア資格証書（写し）及び②最終試験成績証明書

〈アビトゥア資格保有者〉

①一般的大学入学資格証明書（写し）

〈バカロレア資格（フランス共和国）保有者〉

①バカロレア資格証書（写し）及び②試験成績証明書

〈GCE Aレベル保有者〉

①GCE Aレベル資格証書（写し）及び②成績評価証明書

〈国際的な評価団体（WASC、ACSI、CIS）の認定を受けた外国における教育施設の12年の課程を修了した者〉

国際的な評価団体（WASC、ACSI、CIS）の認定を受けた教育施設における12年の課程の修了証明書及び成績証明書等

※資格・課程の保有・修了見込み者は、①資格取得見込み証明書・課程の修了見込み証明書等及び②成績や評価を証明できる証明書を提出

(4)外国語能力に関する検定（実用英語技能検定、GTECなど）のスコア認定証等の写し（任意）：自己PRの1つとして、書類審査の参考とします。

※その他、自己PRするもの等がある場合は、出願書類に添付するか試験当日に持参してください。なお、コピー可能なものは、A3またはA4サイズにコピーして提出してください。

選考方法

書類審査、プレゼンテーション資料作成課題及び面接により、多面的かつ総合的に評価します。

学力試験は課しません。

(1)書類審査：提出された出願書類について審査を行います。

(2)プレゼンテーション資料作成課題：(60分)

「当日提示される課題」に関するプレゼンテーション資料を作成してもらい、情報系分野への適性をはかる評価資料とします。

資料の作成にはプレゼンテーション用ソフトウェアを用いてもらいます。ただし、作成した資料とそれを用いたプレゼンテーションの構成力や論理性を重視するので、日本語入力や基本図形の描画程度ができればよく、高度な操作スキルまでは必要としません。

(3)面接：個人面接（15分程度）

面接内容 ①上記(2)で作成した資料を用いたプレゼンテーション（5分程度：プロジェクターを使用）

②プレゼンテーションの内容に関する質疑応答

③本学科を志望した理由、提出書類の内容、学科適性に関わる事項など

試験日・時間（2日間）

2022年10月15日（土）12時30分集合……プレゼンテーション資料作成課題（60分：説明時間は除く）

2022年10月16日（日）……個人面接（15分程度：プレゼンテーションの時間を含む）

集合時刻等は、受験票に記載されます。

試験場

津田沼キャンパス

目的

学科の教育方針を理解し、学習意欲を持ち、入学を強く希望する者の中から、学力試験では判断し得ない、論理的思考力や問題発見能力などを総合的に審査・評価し、本学科にふさわしい者を発掘することを目的とします。

出願資格

次のAとBとCの条件を全て満たす者。

A. 以下のいずれかに該当する者

- ①高等学校もしくは中等教育学校を卒業した者または2023年3月卒業見込みの者。
- ②通常の課程による12年の学校教育を修了した者または2023年3月修了見込みの者。
(通常の課程以外の課程によりこれに相当する学校教育を修了した者及び2023年3月31日までに修了見込みの者を含む)
- ③学校教育法施行規則第150条の規定により高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められる者または2023年3月31日までにこれに該当する見込みの者。
- ④国際バカロレア資格、アビトゥア資格、バカロレア資格(フランス共和国)、GCE Aレベルを保有する者または2023年3月31日までに保有見込みの者。
- ⑤国際的な評価団体(WASC、ACSI、CIS)の認定を受けた外国における教育施設の12年の課程を修了した者または2023年3月31日までに修了見込みの者。

B. 以下の全てに該当する者

- ①本学科の教育課程を十分理解した上で入学を強く希望している。
- ②本学科の専門分野に強い興味を持ち、将来活躍することに意欲的である。

C. 以下の1つ以上に該当すると自己評価できる者

- ①本学科の特色を理解し、これに関連付けて将来の夢を論理的に説明できる。
- ②自分がある状態に置かれたとき、自らの問題を発見し、それを論理的に解決する能力があると自負し、その根拠を自らの言葉で表現できる。
- ③ソフトウェアや生産設備など、これまでの日本の発展を支えてきた「ものづくり」の基礎に興味を持ち、自らもいろいろな問題を発見し、それを論理的に解決する能力がある。
- ④インターネットなどの情報技術及び、それらのビジネスや社会の仕組みへの活用などに興味を持ち、その夢を自らの言葉で語ることができる。
- ⑤人には負けないと自負できる得意な分野、科目、資格などがあり、それらを自らが活躍するための強みとしてどのように活用するかを語ることができる。
- ⑥生徒会や部活動、または学校外の活動などにおいて、自分の考えを自分の言葉で伝え、人々の理解を得て、中心的な役割を果たした経験がある。

出願書類

(1)入学志願票(入学検定料の支払い完了後に出力)

※カラー・A4サイズで印刷してください。

※証明写真は、マイページ登録の際にデータで必要となります。詳細はインターネット出願ガイダンス(38ページにURL記載)にてご確認ください。

(2)自己評価・志望理由書(巻末添付):500字以内で記入してください。

※HBかBの黒鉛筆またはシャープペンシルを使用してください。

(3)出身学校の調査書(発行から3ヶ月以内で厳封されたもの)

卒業見込み者の場合、3学期制の者は3学年1学期までの内容、2学期制の者は2学年後期までの内容が記載さ

れたものを提出してください。

卒業後5年以上経過したため、調査書の取得が困難な場合や調査書が発行されない場合は、卒業証明書など、出願資格を証明する書類を提出してください。

〈国際バカロレア資格保有者〉

①国際バカロレア資格証書（写し）及び②最終試験成績証明書

〈アビトゥア資格保有者〉

①一般の大学入学資格証明書（写し）

〈バカロレア資格（フランス共和国）保有者〉

①バカロレア資格証書（写し）及び②試験成績証明書

〈GCE Aレベル保有者〉

①GCE Aレベル資格証書（写し）及び②成績評価証明書

〈国際的な評価団体（WASC、ACSI、CIS）の認定を受けた外国における教育施設の12年の課程を修了した者〉

国際的な評価団体（WASC、ACSI、CIS）の認定を受けた教育施設における12年の課程の修了証明書及び成績証明書等

※資格・課程の保有・修了見込み者は、①資格取得見込み証明書・課程の修了見込み証明書等及び②成績や評価を証明できる証明書を提出

(4)外国語能力に関する検定（実用英語技能検定、GTECなど）のスコア認定証等の写し（任意）：自己PRの1つとして、書類審査の参考とします。

※その他、自己PRするもの等がある場合は、出願書類に添付するか試験当日に持参してください。なお、コピー可能なものは、A3またはA4サイズにコピーして提出してください。

選考方法

書類審査、課題演習及び面接により、多面的かつ総合的に評価します。

(1)書類審査：提出された出願書類について審査を行います。

(2)課題演習：①「経営」に関する基本的知識について15分程度説明を行います。

②①で説明した内容を踏まえて、指定された身近なテーマに関する課題提起及び課題解決能力を評価するための演習を行います。（合計60分程度）

(3)面接：個人面接（20分程度）

面接内容 ①自己評価理由について
②経営情報科学科の志望理由
③大学生活に関する抱負
④課題演習の結果についての自己評価

試験日・時間（2日間）

2022年10月15日（土）12時30分集合……「経営」に関する課題演習（60分程度）

2022年10月16日（日）……………個人面接（20分程度）

集合時刻等は、受験票に記載されます。

試験場

津田沼キャンパス

総合型（創造）選抜は、プロジェクトマネジメント学科の教育方針を理解し、学習意欲を持つ学生を発掘することが目的です。教育方針は、各種プロジェクトを効率的にマネジメントするための計画・立案能力、管理技術、リーダーシップ能力を有する人材の育成です。

目的 この入学試験では、プロジェクトマネジメントに不可欠な計画を自分で立案する創造能力を評価します。試験日には、プロジェクトマネジメントとは何かを最初に講義（説明）します。次にその講義内容を基に演習課題を出し、その課題に対するプロジェクトの計画を立案してもらいます。

総合型（創造）選抜では、演習課題の解答と面接によって、講義の理解力、計画・立案能力、グループ学習への適応能力を評価します。

出願資格

次のAとBとCの条件を全て満たす者。

A. 以下のいずれかに該当する者

- ①高等学校もしくは中等教育学校を卒業した者または2023年3月卒業見込みの者。
- ②通常の課程による12年の学校教育を修了した者または2023年3月修了見込みの者。
（通常の課程以外の課程によりこれに相当する学校教育を修了した者及び2023年3月31日までに修了見込みの者を含む）
- ③学校教育法施行規則第150条の規定により高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められる者または2023年3月31日までにこれに該当する見込みの者。
- ④国際バカロレア資格、アビトゥア資格、バカロレア資格（フランス共和国）、GCE Aレベルを保有する者または2023年3月31日までに保有見込みの者。
- ⑤国際的な評価団体（WASC、ACSI、CIS）の認定を受けた外国における教育施設の12年の課程を修了した者または2023年3月31日までに修了見込みの者。

B. 以下の全てに該当する者

- ①本学科への入学を強く希望している。
- ②本学科の専門分野における将来の活躍が期待できる。

C. 以下の1つ以上に該当すると自己評価できる者

- ①プロジェクトマネジメントとは何かを理解し、なぜプロジェクトマネジメント学科で勉強したいかを将来の夢と関連づけて説明することができる。
- ②過去に仲間と協力して活動をした経験があり、他人と協力して何かを成し遂げることに喜びを感じる。
- ③部活動や生徒会、または学校外での活動などで、リーダーやチームのまとめ役をした経験がある。
- ④自らビジネスを立ち上げることや、新しいものづくり、最新の情報技術などに興味があり、将来はこのような分野で仕事をしたいと思っている。
- ⑤問題点を発見し、それを解決するための手段を考えることが得意である。
- ⑥計画を立てたり、新しいアイデアを考えたりすることが得意である。
- ⑦自分の興味のあることがらについて、情報を調べたり、整理したりすることが得意である。
- ⑧人より優れていると思える得意な分野、科目、資格などがあり、それらを自らが活躍するための強みとしてどのように活用するかを語ることができる。

出願書類

(1)入学志願票（入学検定料の支払い完了後に出力）

※カラー・A4サイズで印刷してください。

※証明写真は、マイページ登録の際にデータで必要となります。詳細はインターネット出願ガイダンス（38ページにURL記載）にてご確認ください。

(2)自己評価・志望理由書（巻末添付）：500字以内で記入してください。

※HBかBの黒鉛筆またはシャープペンシルを使用してください。

(3)出身学校の調査書（発行から3ヶ月以内で厳封されたもの）

卒業見込み者の場合、3学期制の者は3学年1学期までの内容、2学期制の者は2学年後期までの内容が記載されたものを提出してください。

卒業後5年以上経過したため、調査書の取得が困難な場合や調査書が発行されない場合は、卒業証明書など、出願資格を証明する書類を提出してください。

〈国際バカロレア資格保有者〉

①国際バカロレア資格証書（写し）及び②最終試験成績証明書

〈アビトゥア資格保有者〉

①一般的大学入学資格証明書（写し）

〈バカロレア資格（フランス共和国）保有者〉

①バカロレア資格証書（写し）及び②試験成績証明書

〈GCE Aレベル保有者〉

①GCE Aレベル資格証書（写し）及び②成績評価証明書

〈国際的な評価団体（WASC、ACSI、CIS）の認定を受けた外国における教育施設の12年の課程を修了した者〉

国際的な評価団体（WASC、ACSI、CIS）の認定を受けた教育施設における12年の課程の修了証明書及び成績証明書等

※資格・課程の保有・修了見込み者は、①資格取得見込み証明書・課程の修了見込み証明書等及び②成績や評価を証明できる証明書を提出

(4)外国語能力に関する検定（実用英語技能検定、GTECなど）のスコア認定証等の写し（任意）：自己PRの1つとして、書類審査の参考とします。

※その他、自己PRするもの等がある場合は、出願書類に添付するか試験当日に持参してください。なお、コピー可能なものは、A3またはA4サイズにコピーして提出してください。

選考方法

書類審査、課題演習及び面接により、多面的かつ総合的に評価します。

学力試験は課しません。

(1)書類審査：提出された出願書類について審査を行います。

(2)課題演習：プロジェクトマネジメントに関する演習（60分程度）

演習内容

①まずプロジェクトマネジメントに関する基本的な知識について説明します。これは大学に入ってから講義を正しく理解することができるかどうかを判断するものです。基本的な内容から説明しますので、特に予備知識が必要ということはありません。説明の間は、メモをとることができます。

②計画立案に関する演習

受験生に身近なテーマについて、計画を立ててもらいます。ここでは、プロジェクトマネジメントに関する基礎的な手法を紹介し、それに基づいて作業をしてもらいます。作業の方法については、

①で説明しますので、手法に関する事前の知識は前提としていません。必要な文具等は全て会場に用意してあります。

(3)面接：グループ面接（30分程度）

面接内容 ①自己評価理由について

②プロジェクトマネジメント学科の志望理由

③大学入学前の勉学、活動について

④大学入学後に取り組みたいこと、その取り組みを踏まえた自分の将来像

⑤プロジェクトマネジメント学科の学生としての適性

⑥課題演習に関する感想と評価

試験日・時間（2日間）

2022年10月15日（土）12時30分集合……プロジェクトマネジメントに関する演習（60分程度）

2022年10月16日（日）……………グループ面接（30分程度）

集合時刻等は、受験票に記載されます。

試験場

津田沼キャンパス

目的	学科の教育方針を理解し、学習意欲を持ち、入学を強く希望する者の中から、学力試験では判断できない能力を多面的かつ総合的に審査・評価し、本学科にふさわしい者を発掘することを目的とします。
----	---

出願資格

次のAとBとCの条件を全て満たす者。

A. 以下のいずれかに該当する者

- ①高等学校もしくは中等教育学校を卒業した者または2023年3月卒業見込みの者。
- ②通常の課程による12年の学校教育を修了した者または2023年3月修了見込みの者。
(通常の課程以外の課程によりこれに相当する学校教育を修了した者及び2023年3月31日までに修了見込みの者を含む)
- ③学校教育法施行規則第150条の規定により高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められる者または2023年3月31日までにこれに該当する見込みの者。
- ④国際バカロレア資格、アビトゥア資格、バカロレア資格(フランス共和国)、GCE Aレベルを保有する者または2023年3月31日までに保有見込みの者。
- ⑤国際的な評価団体(WASC、ACSI、CIS)の認定を受けた外国における教育施設の12年の課程を修了した者または2023年3月31日までに修了見込みの者。

B. 以下の全てに該当する者

- ①本学科の教育課程を十分に理解した上で入学を強く希望している。
- ②本学科の専門分野に強い興味を持ち、将来活躍することに意欲的である。

C. 以下の1つ以上に該当すると自己評価できる者

- ①金融・経営リスク科学科の特色を理解し、これに関連づけて自分の将来の夢を説明できる。
- ②自分がある状態に置かれたとき、自ら問題点を発見し、それを論理的に解決する能力があり、その根拠を自らの言葉で説明できる。
- ③人より優れていると自負できる得意な分野、科目、資格などがあり、それらを自らが活躍するためにどのように活用するか説明できる。
- ④生徒会や部活動、または学校外の活動などにおいて、自分の考えを人々に伝え、理解と協力を得て、何事かを成し遂げた経験がある。
- ⑤自分でビジネスを立ち上げることや、新商品やサービスを提案したり、最新の情報技術や環境問題などに関心がある。
- ⑥社会における様々な出来事や矛盾に関心があり、それらの問題解決に貢献したいと考えている。
- ⑦話し合いで意見が対立した場合にも、その人の意見や価値観を尊重しながら話し合いを行い、お互いにとって良い解決策を考えることができる。

出願書類

(1)入学志願票(入学検定料の支払い完了後に出力)

※カラー・A4サイズで印刷してください。

※証明写真は、マイページ登録の際にデータで必要となります。詳細はインターネット出願ガイダンス(38ページにURL記載)にてご確認ください。

(2)自己評価・志望理由書(巻末添付):500字以内で記入してください。

※HBかBの黒鉛筆またはシャープペンシルを使用してください。

(3)出身学校の調査書(発行から3ヶ月以内で厳封されたもの)

卒業見込み者の場合、3学期制の者は3学年1学期までの内容、2学期制の者は2学年後期までの内容が記載

されたものを提出してください。

卒業後5年以上経過したため、調査書の取得が困難な場合や調査書が発行されない場合は、卒業証明書など、出願資格を証明する書類を提出してください。

〈国際バカロレア資格保有者〉

①国際バカロレア資格証書（写し）及び②最終試験成績証明書

〈アビトゥア資格保有者〉

①一般の大学入学資格証明書（写し）

〈バカロレア資格（フランス共和国）保有者〉

①バカロレア資格証書（写し）及び②試験成績証明書

〈GCE Aレベル保有者〉

①GCE Aレベル資格証書（写し）及び②成績評価証明書

〈国際的な評価団体（WASC、ACSI、CIS）の認定を受けた外国における教育施設の12年の課程を修了した者〉

国際的な評価団体（WASC、ACSI、CIS）の認定を受けた教育施設における12年の課程の修了証明書及び成績証明書等

※資格・課程の保有・修了見込み者は、①資格取得見込み証明書・課程の修了見込み証明書等及び②成績や評価を証明できる証明書を提出

(4)外国語能力に関する検定（実用英語技能検定、GTECなど）のスコア認定証等の写し（任意）：自己PRの1つとして、書類審査の参考とします。

※その他、自己PRするもの等がある場合は、出願書類に添付するか試験当日に持参してください。なお、コピー可能なものは、A3またはA4サイズにコピーして提出してください。

選考方法

書類審査、課題演習及び面接により、多面的かつ総合的に評価します。

(1)書類審査：提出された出願書類について審査を行います。

(2)課題演習：リスクマネジメントに関連し、指定された課題を行います。結果そのものよりも、結果を導くまでの問題分析及び論理的思考能力を主に評価の対象とします。なお、特別な知識を必要とするような課題は課しません。（60分程度）

(3)面接：グループ面接（30分程度）

- 面接内容
- ①自己評価について
 - ②金融・経営リスク科学科の志望理由
 - ③大学生活に関する抱負
 - ④課題演習の結果についての感想と評価

試験日・時間（2日間）

2022年10月15日（土）12時30分集合……リスクマネジメントに関する課題演習（60分程度）

2022年10月16日（日）……………グループ面接（30分程度）

集合時刻等は、受験票に記載されます。

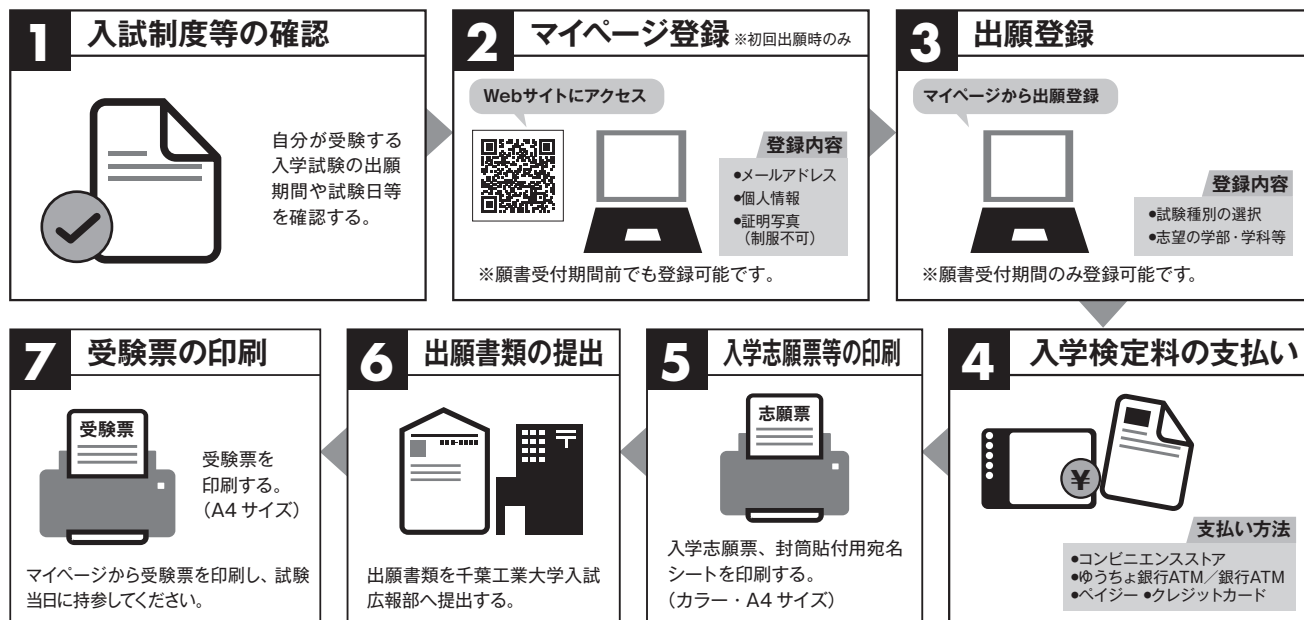
試験場

津田沼キャンパス

学部・学科共通事項

2 出願手続・入学検定料

(1) 出願の流れ



(2) 入学検定料：30,000円

(3) 出願方法

インターネット出願ガイダンス <https://www.guide.52school.com/guidance/net-it-chiba/>



① マイページ登録（願書受付期間前でも登録可能）

マイページの登録の流れは上記URLのインターネット出願ガイダンスをご確認ください。

登録する情報は、氏名（漢字・カナ）・性別・生年月日・出願資格となる出身高校等・住所・メールアドレス・保護者等の他、証明写真（入学後4年間学生証に使用するため制服不可）の登録も必要です。

※家族や知人が代理で手続をする場合も、必ず志願者本人の情報を入力してください。

※1人が複数のマイページを作成し、同一試験種別を複数回出願することは認めません。この場合、最初に入
学検定料の支払い（出願登録）を完了させた出願内容でのみ受験を認めます。

② 出願情報の登録（願書受付期間のみ登録可能）

出願情報の登録の流れは上記URLのインターネット出願ガイダンスをご確認ください。

出願する試験種別、志望の学部学科などを選択してください。

インターネット出願サイトでの出願手続きは、願書受付期間最終日の23:00まで可能ですが、出願書類郵送は、
願書受付期間最終日の消印有効となりますので、ご注意ください。

③ 入学検定料の支払い

入学検定料の支払いの流れは上記URLのインターネット出願ガイダンスをご確認ください。

(A) 入学検定料はインターネット出願登録後、コンビニエンスストア（ローソン・ファミリーマート・セブン
イレブン・ミニストップ・デイリーヤマザキ・セイコーマート）、ペイジー（「Pay-easy」マークのある全国
のゆうちょ銀行や各銀行等のATM・ペイジー対応ネットバンク）または、クレジットカード（VISA・
MasterCard・JCB・American Express・Diners Club）で願書受付期間内に納入してください。

(B) 入学検定料支払いの際は、入学検定料の他に決済手数料が別途かかります。

(C) 金融機関の窓口での取り扱いは行いません。

(D) 本学窓口での支払いはできません。

(E) コンビニエンスストアでの支払いは、土日・祝日問わず、営業時間内であればいつでも利用可能です。

(F) 入学検定料の支払い後（出願登録完了後）は登録内容の変更はできませんので、ご注意ください。

④ 入学志願票・封筒貼付用宛名シートの印刷

入学検定料支払い完了後、印刷できるようになります。

マイページの「出願確認」ページから申し込み一覧を開き入学志願票・封筒貼付用宛名シートをカラー・A4
サイズで印刷してください。

⑤出願書類の提出：締切日 9月30日（金）消印有効

- ・市販の角2封筒（所定用紙（A4）を折らずに封入できるサイズ）を用意し、印刷した封筒貼付用宛名シートを表面にしっかりとのり付けした後、出願書類一式を入れてください。
- ・封筒に封をする前に出願書類が全て揃っているか必ず確認してください。
- ・出願書類一式は本学にご持参いただくか、「簡易書留・速達」で郵送してください。
- ・願書受付期間内に入学検定料の支払いが完了しても、出願書類郵送の消印が願書受付期間最終日を過ぎている場合は受理できません。

※出願書類の到着確認は各自郵便追跡サービスをご利用ください。

(4)個人情報の取扱いについて

出願を通して収集した住所・氏名等の個人情報は、入学に関する資料・アンケート等の発送や統計的集計にのみ利用します。個人情報は適正に管理します。なお、資料発送を目的として、大学の関連会社である(株)シー・アイ・ティ・サービスに住所等の情報を提供します。

(5)入学検定料の返還について

一度納入された入学検定料は返還しません。

ただし、次の事由に該当する場合は申請（別途様式あり）により返還することがあります。

1. 入学検定料を納入したが、出願に必要な書類を提出しなかった場合（受験した場合は除く）
2. 出願資格を満たさない等の理由により出願が受理されなかった場合
3. 入学検定料を誤って二重もしくは過剰に納入した場合

上記の入学検定料返還申請理由に該当し、申請が認められた場合は指定された口座に返還します。

【返還手続について】

(A)提出書類

「入学検定料返還願」(本学Webサイトからダウンロード)を印刷し、必要事項をご記入ください。また、通帳ページ等のコピーを貼付してください。

(B)返還請求受付締切日

2022年12月14日（水）(消印有効) 簡易書留で送付

(C)返還時期

2023年1月下旬

(D)入学検定料返還願の送付先

〒275-0016 千葉県習志野市津田沼2-17-1 千葉工業大学 入試広報部
 なお、封筒に朱書きで「入学検定料返還願在中」と記載してください。

3 受験票

- ・受験票の郵送は行いません。マイページから受験生各自が印刷し、試験当日に必ず持参してください。
- ・受験票は、10月10日（月）以降、マイページから印刷できるようになります。受験票発行の準備が整いましたら、マイページのお知らせ機能にて通知しますので受験票をA4サイズで印刷してください。
- ・受験票発行は、10月10日（月）以降を予定しておりますが、志願状況により、印刷可能となるまでに時間を要する場合があります。
- ・受験票に各試験日の集合時刻が記載されています。

※印刷後、記載内容に誤りがいないか必ず確認してください。もし誤りがあった場合は、直ちに入試広報部へ連絡してください。

4 試験場

試験場は次のとおりです。学部・学科毎に異なりますので注意してください。

学部・学科	試験場
工学部 全学科 創造工学部 全学科 先進工学部 全学科	新習志野キャンパス
情報科学部 全学科 社会システム科学部 全学科	津田沼キャンパス

交通案内につきましては、42ページの「11. 試験場案内図」を参照してください。

5 合格発表

合格発表日

11月1日(火)

(1) 合格の確認

合格発表日以降、インターネットによる合格案内を行います。パソコン・携帯電話やスマートフォン等から必ず合格の確認をしてください。

通信料金は利用者のご負担となります。また、「誤操作」・「見間違い」等を理由としたトラブルについては、本学は一切責任を負いかねます。

合格確認期間

11月1日(火)17:00～入学手続締切日(11月10日(木))終日

①マイページにログイン後、合格案内ページにアクセスしてください。

②合格案内ページから、合格を確認する出願情報を選択してください。

③合格の確認ができます。

(2) 注意事項

- ・インターネットにて合格を確認後、入学手続ページにアクセスできない場合や入学手続要項の確認ができない場合は、すぐに入試広報部(047-478-0222)に連絡してください。
- ・合格者には、大学の関連会社である(株)シー・アイ・ティ・サービスより学生傷害保険、アパート・下宿案内、生活用品等の案内が送られますので、ご了承ください。
- ・合格発表に関して、電話等でのお問い合わせには応じかねます。
- ・学内掲示は行いません。

6 入学手続

入学手続締切日までに、学生納付金(入学金・授業料)及び諸会費をお振込みください。

詳しくは、合格発表後に閲覧できる入学手続要項を参照してください。

入学手続締切日

11月10日(木)出納印有効

7 学生納付金等

2023年度入学者の学生納付金(入学金・授業料)及び諸会費は次のとおりです。

全学部共通						
区 分 科 目			年 額 納 入	分 割 納 入		
				前期	後期(入学後)	
入 学 金			250,000円	250,000円	0円	
入学金以外の納付金	授 業 料		1,390,000円	695,000円	695,000円	
	諸 会 費	学 生 共 済 会	入 会 金	2,000円	2,000円	0円
			年 会 費	2,500円	1,250円	1,250円
		P P A	入 会 金	10,000円	10,000円	0円
			年 会 費	10,000円	5,000円	5,000円
		同窓会終身会費分納金		10,000円	5,000円	5,000円
	小 計		1,424,500円	718,250円	706,250円	
合 計			1,674,500円	968,250円	706,250円	

●2年次以降、授業料は毎年5万円増となります。●消費税法により、学生納付金は非課税です。

【入学時の納付金について】

「入学金」及び「入学金以外の納付金」を、入学手続締切日までに納入していただきます。「入学金以外の納付金」については、前期分と後期分を分割納入することができます。

なお、分割納入した際の残額(後期分)は、入学後(9月中旬)に納入していただきます。

8 入学辞退

入学手続完了後、事情により本学への入学を辞退する場合は、2023年3月31日（金）まで（必着）に入学辞退の手続きをすることで、入学金以外の納付金を返還します。詳しくは、入学手続要項を参照してください。

9 入学準備プログラム

総合型（創造）選抜の入学手続者には、入学までの間に本学からの通信教育（数学・理科・英語等）による入学準備プログラム等を行う予定です。

具体的内容については、入学手続完了後、本人に通知します。

10 注意事項

(1)出願について

- ①総合型（創造）選抜の出願に際し、学部・学科の併願はできません。
- ②出願後の志望学科の変更はできません。
- ③提出された書類は返却できません。

(2)受験について

- ①試験当日は、午前9時から入構できます。ただし、自動車等の乗り入れはできません。
- ②試験当日、食堂は営業しておりません。集合時刻が昼食時間にかかる場合は、各自昼食を済ませてから集合してください。
- ③試験当日は受験票・筆記用具を持参してください。また、学科により持参する物がある場合は、学部・学科別要項に記載します。なお、課題演習等において特別な用具が必要な場合は、本学で用意します。
- ④試験場には上履きを持参する必要はありません。
- ⑤会場には時計が設置されておりませんので、各自で持参してください。携帯電話・スマートフォン・ウェアラブル端末等を時計として使用することはできません。

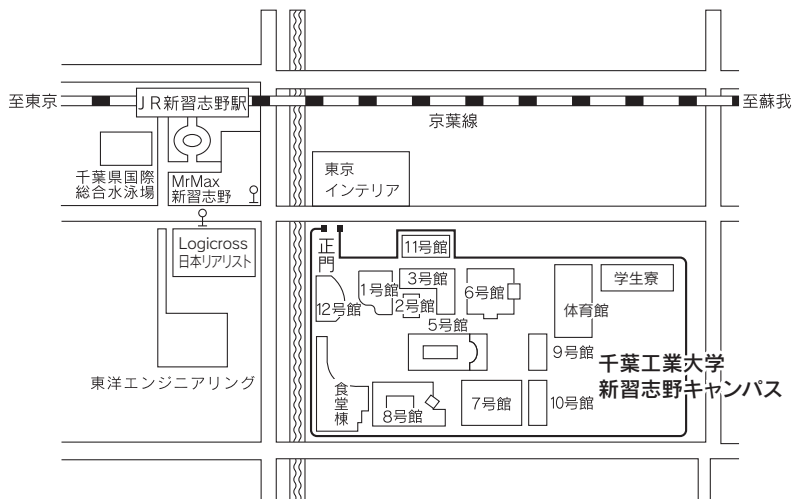
(3)その他

- ①各学科とも実験・実習が重要視されます。このため、色覚に異常がある場合は、修学上困難を伴うことも予想されます。なお、可否の決定に影響はありません。
- ②身体機能に障がいがあり、受験に際し特別な配慮を必要とする場合は、就学のことと併せ、出願登録前に入試広報部までご相談ください。また、大きな病気やけがのため、受験上の特別な配慮（日常的に使用している補聴器、松葉杖、車椅子等を使用して受験するなどを含む）が必要な方についても、同様にご相談ください。
- ③試験場の近隣において資料の配布等を行っている場合がありますが、本学とは一切無関係です。発生した事故に対して、本学は一切の責任を負いかねます。
- ④試験当日、学校保健安全法で出席の停止が定められている感染症（指定感染症を含む）に罹患し治癒していない場合は、他の受験生や監督者等への感染のおそれがありますので、受験をご遠慮願います。試験当日の体調管理については十分に注意してください。ただし、病状により学校医その他の医師において伝染のおそれがないと認めたときは、この限りではありません。
- ⑤試験場内ではマスクを常に着用してください。（写真照合時や休憩時間中の飲食時を除く）

11 試験場案内図

【試験当日の臨時電話(試験本部直通) TEL. 047-454-9754】

■新習志野キャンパス試験場



■新習志野キャンパス

千葉県習志野市芝園 2-1-1

J R 京葉線/新習志野駅南口から徒歩 6 分

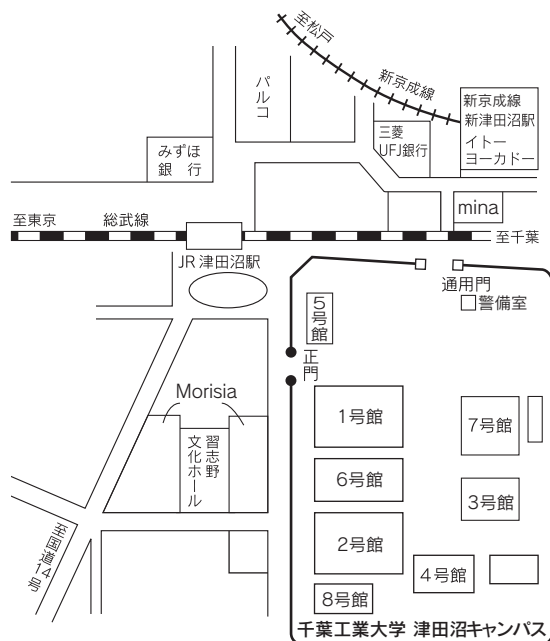
東京駅 — 新習志野駅 (31分)

J R 総武線/津田沼駅南口バスターミナルから

京成バス 新習志野駅行 (約15分) で

「千葉工業大学入口」下車 徒歩 3 分

■津田沼キャンパス試験場



■津田沼キャンパス

千葉県習志野市津田沼 2-17-1

J R 総武線/津田沼駅前 (南口)

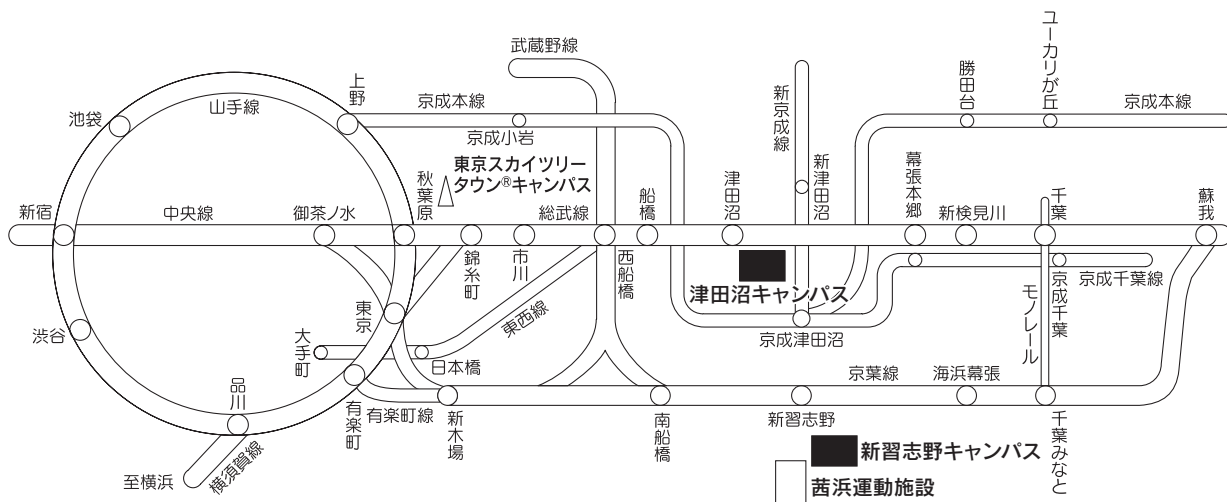
東京駅 — 津田沼駅 (28分)

新京成線/新津田沼駅から徒歩 3 分

京成本線/京成津田沼駅から徒歩 10 分

京成上野駅 — 京成津田沼駅 (38分)

電車でのアクセス



令和5年度

総合型（創造）選抜 自己評価・志望理由書

※整理番号(大学記入欄)

※HBかBの黒鉛筆またはシャープペンシルを使用して記入してください。

志望学科		カナ		出身学校	
		氏名			

I. 出願資格Cについて該当する番号欄に○を記入してください。(複数可)

①	②	③	④
⑤	⑥	⑦	⑧

学科により出願資格Cの項目数が異なります。

【工学部】

機械工学科.....①～④
先端材料工学科.....①～⑤
情報通信システム工学科.....①～④
応用化学科.....①～⑥
【創造工学部】
建築学科.....①～③
デザイン科学科.....①～⑤

【先進工学部】

未来ロボティクス学科.....①～⑤
生命科学科.....①～⑥
知能メディア工学科.....①～④
【情報科学部】
情報工学科.....①～⑥
情報ネットワーク学科.....①～⑧

【社会システム科学部】

経営情報科学科.....①～⑥
プロジェクトマネジメント学科..①～⑧
金融・経営リスク科学科.....①～⑦

※機械電子創成工学科、電気電子工学科、都市環境工学科については、項目Iの記入は不要です。

上記の該当する事柄について、その理由を具体的に示してください。

II. 志望理由（出願した学科の志望理由を500字以内で記入してください。）

5

10

15

20

キリトリセン



入試広報部(津田沼キャンパス)

〒275-0016 千葉県習志野市津田沼2丁目17番1号
TEL 047(478)0222〈直通〉 FAX 047(478)3344